





FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK







# INDEX GUIDEBOOK 2019

大学概要	
学長挨拶・建学の精神	2
組織図	4
役員一覧	6
沿革	7
事業計画(概要) 1	(
教育	
学年暦1	2
福岡大学の三つのポリシー	3
共通教育 1	4
学部1	5
大学院1	9
国際交流	22
海外協定校との国際交流プログラム 2	24
学部独自の交換留学・海外研修	25

取得できる教員免許状       26         エクステンションセンター       27         課外教育活動       28         福大生ステップアッププログラム       30         附属学校・留学生別科       32	
研究	
研究推進部     34       研究部門     34       産学知財部門     36       研究機関研究所     37	
医療	
福岡大学病院 40 福岡大学筑紫病院 42 福岡大学西新病院 44 福岡大学博多駅クリニック 45	

	地域貢献	
	ボランティア活動 公開講座 福岡市との連携事業	47
	学生支援	
	奨学制度·学生保険	50
	教育研究施設	
	図書館 教育開発支援機構 情報基盤センター 各センター	56 57
	施設·建物	61

DATA [データ編]	64
学生数	附属学校 生徒数•卒業生数
入学試験状況	留学生別科 学生数:修了者数
出身校所在県別入学状況	授業料等納入金
卒業生総数	図書館蔵書数·利用状況
博士の学位授与数	学外からの研究費受入額
卒業・修了後の進路	校地・校舎の面積
就職状況	2019年度
教職員数	学校法人福岡大学収支予算
附属学校教職員数	2018年度
教員の年齢構成	学校法人福岡大学収支決算
外国籍教員数	
海外協定校一覧	情報発信 92
外国人留学生物	キャンパスマップ 94

海外派遣学生数 アクセスマップ ······ 96





## 福岡大学ビジョン2014-2023

福岡大学は、九州に位置する総合大学として地域との絆を大切にしつつ、時代や社会の要請に 応じて教育・研究・医療の拠点として広く社会に貢献します。特に、次の4つを重点項目とします。

- 時代の要請や社会のニーズに対応した教育・研究・医療の提供
- 先進的で高度な研究活動の遂行
- アジア諸国との関係を中心にして行うグローバル人材育成
- 福岡を中心とする地域の活性化と発展の促進

## 建学の精神

思想堅実 中正 実剛健 積極 進取

福岡大学長 山口 政俊

## 教育研究の理念



福岡 大学校歌

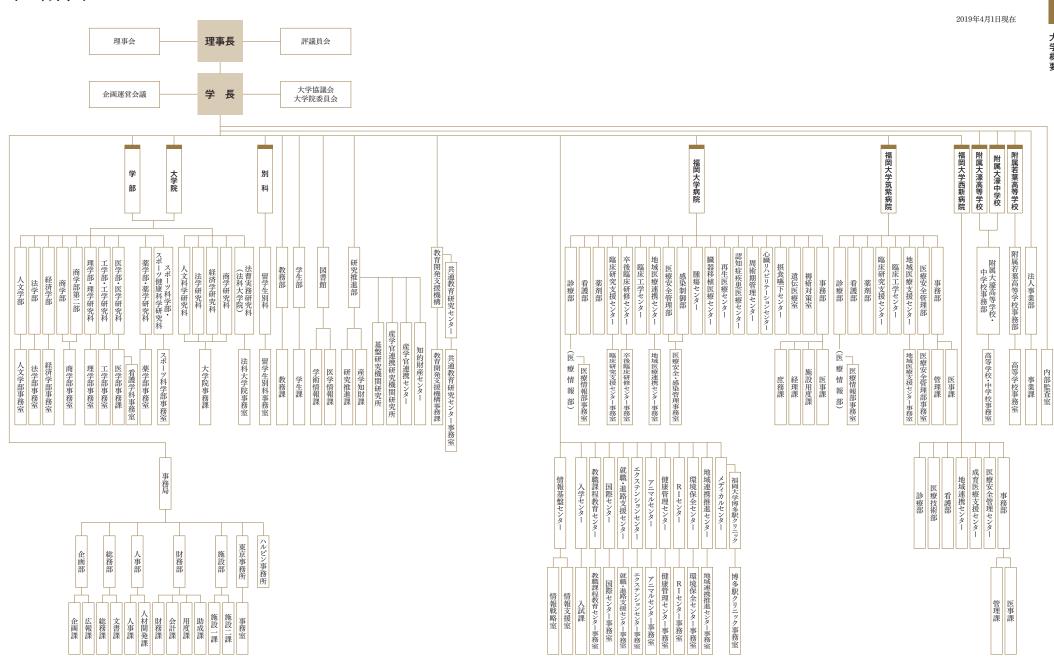
本年に創立85周年を迎えた福岡大学は、 「建学の精神 | と「教育研究の理念 | の下、 9学部31学科、大学院10研究科34専攻を擁 する西日本屈指の私立総合大学として確固 たる地位を築いてきました。

グローバル化、少子高齢化、科学技術の進 展など激変する現代社会にあって、高等教育 にも大きな変革が求められています。福岡大学 は、本来の使命である教育・研究・医療のさら なる質的向上を図り、地域社会や国際社会に 一層貢献していきます。

そのため「福岡大学ビジョン2014-2023|を 中心に据え、大きな視野と中長期的な視点で 新たな成長戦略を策定し実行します。創立100 周年に向けて、今一度「建学の精神」に立ち



# 組織図



大学概要

# 沿革





左)昭和9年5月21日 第1回入学式

右)昭和12年 第1回卒業式

## 掌校法人役員

理	理事		長	貫	正義
副	理	事	長	竹島	和幸
	"			川崎	隆生
専	務	理	事	山口	政 俊
常	務	理	事	黒瀬	秀樹
	"			中川	誠 士
	"			星乃	治彦
	"			大慈弥	裕之
	"			山 村	昌次
理			事	山縣	浩
	"			小野寺	一浩
	"			姜	文 源
	"			井上 亻	尹知郎
	"			永田	潔 文
	"			森山	茂 章
	"			朔 啓	二郎
	"			加留部	善晴
	"			田中	守
	"			井上	亨
	"			相良	浩 文
	"			青 柳	俊彦
	"			猪野	生紀
	"			大野	憲 俊
	"			川畑	懿子
	"			久保田	勇夫
	"			酒 見	俊夫
	"			森本	廣
監			事	権藤	尚彦
	"			堀	芳 郎

## 大学役職員

学		長	山口	政 俊
副	学	長	黒瀬	秀樹
	"		中川	誠士
	"		星乃	治彦
	"		大慈弥	裕之
事	務局	長	山 村	昌次
人文	学部	長	山縣	浩
法	学 部	長	小野寺	一浩
経済	学部	長	姜	文 源
商	学 部	長	井上 1	尹知郎
理	学 部	長	永田	潔文
I :	学 部	長	森山	茂章
医	学 部	長	朔 啓	二郎
薬	学 部	長	加留部	善晴
スポー	- ツ科学部	長	田中	守
教	務部	長	関口	浩 喜
学 :	生 部	長	永星	浩一
図:	書館	長	有岡	律子
研究	推進部	長	中島	学
第二	. 部 主	事	笹川	洋 平
福岡	大学病院	長	井上	亨
福岡大	学筑紫病院	長	柴田	陽三

## ▶ 福岡大学のあゆみ

昭和 9(1934)年	4月	福岡高等商業学校を創立
昭和19(1944)年	4月	福岡高等商業学校と九州専門学校(励弘文学舎設置)を統合し、 <b>九州経済専門学</b> 校 を設立
昭和21(1946)年	4月	福岡経済専門学校と改称
昭和24(1949)年	4月	福岡経済専門学校と福岡外事専門学校(閩福岡外国語学園設置)を統合し、 <b>福岡商科大学(商学部</b> 商学科)を設立
昭和25(1950)年	4月	福岡商科大学短期大学部第一部(商経科·貿易科·英文科)·第二部(商経科·貿易科·英文科)·第二部(商経科·貿易科·英文科)·第二部(商経科·貿易
昭和28(1953)年	4月	商学部第二部(商学科)を増設
昭和31 (1956)年	4月	福岡大学と改称 法経学部(法学科・経済学科)を増設
昭和33(1958)年	3月	福岡大学短期大学部を廃止
昭和34(1959)年	4月	法経学部を分離し、 <b>法学部</b> (法律学科)および <b>経済学部</b> (経済学科)を増設
昭和35(1960)年	4月	<b>薬学部</b> (薬学科)を増設 法学専攻科、経済学専攻科および商学専攻科を設置
昭和37(1962)年	4月	工学部(機械工学科・電気工学科)を増設
昭和39(1964)年	4月	工学部に土木工学科および建築学科を増設
昭和40(1965)年	3月 4月	法学専攻科および経済学専攻科を廃止 大学院(法学研究科民刑事法専攻および経済学研究科経済学専攻の各修士課程 を設置 薬学専攻科を増設
昭和41 (1966)年	4月	薬学部に製薬化学科、工学部に電子工学科を増設
昭和42(1967)年	4月	商学部に貿易学科を増設 法学研究科に公法専攻修士課程および民刑事法専攻博士課程、経済学研究科に 済学専攻博士課程を増設
昭和43(1968)年	3月 4月	商学専攻科および薬学専攻科を廃止 経済学部に産業経済学科を増設 <b>商学研究科</b> 商学専攻および <b>薬学研究科</b> 薬学専攻の各修士課程を増設
昭和44(1969)年	4月	人文学部(文化学科・英語学科・仏語学科)および <b>体育学部</b> (体育学科)を増設 工学部に化学工学科を増設
昭和45(1970)年	4月	理学部(応用数学科・応用物理学科・化学科)を増設 人文学部に独語学科、法学部に経営法学科を増設 商学研究科に商学専攻博士課程、工学研究科機械工学専攻および電気工学専攻の 各修士課程を増設







- 左) 昭和20年代初め 福岡経済専門学校の正門
- 中) 昭和26年頃 福岡商科大学平和台校舎 の門は福岡城の門
- 右) 昭和35年 福岡大学全景







- 左) 昭和44年 創立35周年記念式典
- 中)昭和51年 医学部講義風景
- 右) 平成4年 ノーベル賞受賞者 日本フォーラム

昭和46(1971)年	4月	法学研究科に公法専攻博士課程を増設
昭和47(1972)年	4月	医学部(医学科)を増設
昭和48(1973)年	8月	福岡大学病院を開設
昭和49(1974)年	4月	工学研究科に化学工学専攻修士課程を増設
昭和50(1975)年	4月	薬学研究科に薬学専攻博士課程を増設
昭和51 (1976)年	4月	理学研究科応用物理学専攻および化学専攻の各博士課程を増設
昭和53(1978)年	4月	医学研究科人間生物系専攻、感染生物系専攻、病態構造系専攻、病態機能系専攻、 病態生化学系専攻および社会医学系専攻の各博士課程を増設
昭和57(1982)年	4月	<b>人文科学研究科</b> 英語学英米文学専攻および仏語学仏文学専攻の各修士課程、理学研究科に応用数学専攻修士課程を増設
昭和60(1985)年	6月	福岡大学筑紫病院を開設
昭和62(1987)年	4月	人文学部に歴史学科および日本語日本文学科を増設
平成 2(1990)年	4月	理学研究科に応用数学専攻博士課程、工学研究科に電子工学専攻および建設工学 専攻の各修士課程、体育学研究科体育学専攻修士課程を増設
平成 4(1992)年	4月	人文科学研究科に史学専攻、日本語日本文学専攻および独語学独文学専攻の各修 士課程を増設
平成 5(1993)年	4月	工学研究科にエネルギー・環境システム工学専攻および情報・制御システム工学専攻 の各博士課程を増設
平成 6(1994)年	4月	人文科学研究科に史学専攻および日本語日本文学専攻の各博士課程を増設
平成 7(1995)年	4月	人文学部独語学科および仏語学科をドイツ語学科およびフランス語学科に改称
平成 9(1997)年	4月	人文科学研究科に英語学英米文学専攻、独語学独文学専攻および仏語学仏文学専 攻の各博士課程、理学研究科に地球圏科学専攻修士課程を増設
平成10(1998)年	4月	理学部に地球圏科学科を増設 工学部電子工学科を改組して電子情報工学科、体育学部を改組してスポーツ科学部 (スポーツ科学科・健康運動科学科)を増設
平成11(1999)年	4月	人文学部に東アジア地域言語学科、商学部に経営学科を増設 人文科学研究科に社会・文化論専攻修士課程、理学研究科に地球圏科学専攻博士 課程を増設
平成12(2000)年	4月	人文科学研究科に教育・臨床心理専攻修士課程を増設
平成14(2002)年	4月	人文科学研究科に教育・臨床心理専攻博士課程、工学研究科に資源循環・環境工 学専攻修士課程を増設
平成15(2003)年	4月	工学部化学工学科および土木工学科を化学システム工学科および社会デザイン工学 科に改称

体育学研究科体育学専攻をスポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻に改称

平成16(2004)年 3月 工学部電子工学科を廃止 4月 スポーツ健康科学研究科にスポーツ健康科学専攻博士課程を増設 法曹実務研究科法務専攻専門職学位課程(法科大学院)を増設 薬学部薬学科および製薬化学科を医療薬学科および生命薬学科に改称 工学研究科電子工学専攻および化学工学専攻を電子情報工学専攻および 化学システム工学専攻に改称 平成17(2005)年 3月 体育学部(体育学科)を廃止 平成18(2006)年 4月 薬学部医療薬学科および生命薬学科を改組して薬学科(6年制)を増設 平成19(2007)年 4月 人文学部に教育・臨床心理学科、医学部に看護学科を増設 平成20(2008)年 4月 理学部応用物理学科を物理科学科に改称 医学研究科人間生物系専攻、感染生物系専攻および病態生化学系専攻を 人体生物系専攻、生体制御系専攻および先端医療科学系専攻に改称 平成22(2010)年 4月 薬学研究科に健康薬科学専攻修士課程を増設 9月 薬学部生命薬学科を廃止 平成23(2011)年 3月 薬学部医療薬学科を廃止 薬学研究科薬学専攻博士課程前期を廃止 4月 医学研究科に看護学専攻修士課程を増設 平成24(2012)年 4月 薬学研究科に薬学専攻博士課程(4年制)を増設 留学生別科を設置 平成26(2014)年 3月 薬学研究科薬学専攻博士課程後期を廃止 平成30(2018)年 4月 福岡大学西新病院を開設

## ▶ 附属学校のあゆみ

昭和23(1948)年 4月	福岡外事専門学校附属大濠中学校を設立
昭和24(1949)年 4月	福岡商科大学附属大濠中学校と改称
昭和26(1951)年 4月	福岡商科大学附属大濠高等学校を設立
昭和31(1956)年 4月	福岡大学附属大濠高等学校、同附属中学校と改称
昭和33(1958)年 3月	福岡大学附属大濠中学校を廃止
昭和50(1975)年 4月	福岡大学附属看護学校を設立
昭和51(1976)年 10月	福岡大学附属看護専門学校と改称
平成 8(1996)年 4月	福岡大学附属大濠中学校を設立
平成21(2009)年 3月	福岡大学附属看護専門学校を廃止
平成22(2010)年 4月	福岡大学附属若葉高等学校を設立 (学校法人九州女子高等学校と合併し九州女子高等学校を改称)

#### 平成31年度

## 学校法人福岡大学 事業計画(概要)

国の教育政策や本学が置かれている状況等を踏まえ、本年度に本法人と法人が設置する 大学および附属学校が推進する事業活動をとりまとめ、平成31年度学校法人福岡大学事業 計画として策定しました。

#### 法 人

#### (1) 経営

- ・中長期計画の策定
- 経営基盤の強化
- 病院経営基盤の強化
- 危機管理体制の整備
- ・効率的な予算編成
- 監事機能の実質化
- 収益事業の強化
- ・寄付金事業の強化

#### (2) 組織・人事

- 働き方改革の推進
- 男女共同参画の推進
- メンタルヘルスケア体制の充実
- 教職員を対象とした能力開発の推進
- 事務組織の再編

#### (3) 環境整備

- ・教育研究施設および医療施設のグランドデザ インならびに中長期施設整備計画の策定
- ・施設建設の実施
- 耐震補強工事の実施
- ・大学情報システムの円滑な運用とパッケージ 化の検討
- ・情報セキュリティの強化

#### (4) 広報

- ・ブランディング戦略に関する中長期計画の策定
- ・社会への説明責任を踏まえた情報発信の強化

#### (5) その他

同窓会組織との連携強化

## 大

### 1. 教育

#### (1) 学生の受入れ

- 高大接続改革に向けた新入試制度の確立
- 入学者の安定的な確保
- 入試広報の強化・充実

#### (2) 学士課程教育の充実

- 教学系組織の再編の推進
- カリキュラム・ポリシーに基づいたカリキュラム の見直し
- ・学位(教育)プログラムの学修成果の把握
- 共通教育の充実
- ・学部学科の新設および再編へ向けた検討
- 社会人の学び直しを促進するためのカリキュ ラムの構築
- ・アクティブ・ラーニングやICTを活用した教育 の推進
- 多様な成績評価の拡充
- 授業アンケートの活用
- 修学指導の充実

10

#### (3) 大学院教育の充実

- ・学生確保に向けた取り組みの強化
- 研究科の枠を越えた学際的教育プログラム
- 社会人の学び直しを促進するためのカリキュ ラムの構築

#### (4) 教育の質保証

- ・全学的教学マネジメント体制の強化
- ・内部質保証システムの再構築
- 組織的教育改善活動の実施
- 教学IR活動の推進

#### (5) 国際化

- 国際化基本戦略の策定
- ・G.A.P.科目の拡充
- ・日本人学生の海外派遣および外国人留学生 受入れの拡大
- ・学部・研究科の特色に応じたグローバル教育 の推進
- ・留学生別科の機能強化

#### (6) 学生支援の充実

- ・障がい学生支援の充実
- 正課外教育の充実
- ・スポーツ活動の強化
- ・メンタルヘルスケア支援体制の充実

### (7) 就職支援の充実

- キャリアサポートの充実
- インターンシップの拡充

#### 2. 研究

#### (1) 研究高度化の推進

- ・全学的研究推進体制の整備
- ・研究倫理・コンプライアンス教育の推進
- ・科研費の採択率および採択件数の向上
- 外部研究資金の獲得推進

#### (2) 研究成果の社会への還元

- ・研究ブランディング事業の推進
- ・知的財産の管理・運用
- ・研究成果の発信・活用

#### 3. 医療

#### (1) 福岡大学病院

- 新本館機能に係る体制整備
- 総合的な高度急性期医療の充実
- ・ 地域医療連携の強化

#### (2) 福岡大学筑紫病院

- ・地域医療支援病院、地域がん診療病院として の体制整備
- 在宅医療体制の強化
- 腫瘍・緩和ケアセンターの新設

## 4. 社会貢献および地域連携

- 地域連携部門の組織再編および地域連携 活動の強化
- ・ 「福岡未来創造プラットフォーム | 事業の推進

- (3) 福岡大学西新病院
- ・小児医療と救急医療の充実
- ・健診(検診)事業の拡大

#### (4) 福岡大学博多駅クリニック

- ・西新病院との連携による健診(検診)事業の 充実

- ・産学官連携事業の強化

- ・災害時拠点としての体制整備
- ボランティア活動の支援
- 生涯学習支援

## 附属学校

## 1. 附属大濠中学·高等学校

- (1) 生徒の受入れ
  - 入学者の安定的な確保
- (2) 教育課程の充実
- 新学習指導要領を踏まえたカリキュラムの構築
- アクティブ・ラーニングの推進

- キャリア教育の推進
- グローバル教育の推進 ・教育環境(施設・設備)の充実

#### (3) 進路

進路指導の充実

## 2. 附属若葉高等学校

- (1) 学校改革の推進
  - 男女共学化への円滑な移行
  - ・ガバナンスの強化と諸規程の見直し
- (2) 生徒の受入れ
  - 入学者の安定的な確保
  - 入試広報の強化

#### (3) 教育課程の充実

- ・高大一貫教育の推進
- グローバル教育の推進
- アクティブ・ラーニングの推進
- 正課外教育の充実
- ・教育環境(施設・設備)の充実

#### (4) 准路

進路指導の充実

※本学公式ウェブサイトの情報公表「事業計画・事業報告 | (https://www.fukuoka-u.ac.jp/disclosure/reporting/)では、詳細な情報を公開 していますのでご覧ください。

#### 学年曆 2019年度



学年開始·入学式





21 創立記念日



24~28 学術文化祭

30 学術文化祭 「音楽の夕べ」



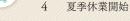
前期授業終了

24 前期定期試験開始



2 前期定期試験終了(予備日含む)

3 オープンキャンパス





13 夏季休業終了

後期授業開始

28 前期卒業式





2~4 学園祭



冬季休業開始



4 冬季休業終了



16 後期定期試験開始

後期定期試験終了(予備日含む)





卒業式

31 学年終了



Galendar







## 福岡大学の三つのポリシー

福岡大学は、「建学の精神」に基づいた全人教育を目標として、「教育研究の理念」に掲げる三つの共存 をはかることによって、真理と自由を追求し、自発的で創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与す ることを使命としています。地域に密着し、地域と融合した総合大学として、コミュニケーションを大切にし、 社会から信頼される人材を育成します。

## アドミッション・ポリシー

本学の「建学の精神」を理解した、次のような人たちを広く国内外から受け入れます。

- 1. 考え方がしっかりしており独断や偏見にとらわれない生き方を求める人
- 2. 温和で包容力がありバランス感覚に優れた能力を身につけたい人
- 3. 誠実で責任感が強く何事にも屈しない人生をめざす人
- 4. 新しいこと、困難なことに自ら進んで取り組んで行こうとする人

## カリキュラム・ポリシー

本学の「教育研究の理念」に基づき、すべての学生に提供する「共通教育科目」と、各学部学科に 設置する「専門教育科目」の二つを大きな柱とし、それぞれの学部学科の教育目標にあわせたカリキュ ラムを編成します。また、正課外教育においても、充実した各種教育プログラムを展開し、全教職員で 本学学生の人間的成長を支援し、全人教育を実現します。

- 1. 全学に提供する共通教育科目をとおして、専門性にとらわれない幅広い視野と豊かな人間性 を持つ人材を育成
- 2. 各学部学科が設置する専門教育科目をとおして、専門的な知識や技能を高め、社会の進歩 や変革に応え得る深い学識を有する人材を育成
- 3. 様々な教育プログラムをとおして、国際性と地域性を兼ね備えた21世紀に通用する人材を育成

## ディプロマ・ポリシー

本学の教育課程においては、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修め、次の能力を備えた 学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 1. 修得した知識・技能・態度により、自らが発見した新たな課題を解決する力
- 2. 職業生活、社会生活に必要な知的活動を支えるコミュニケーション能力や論理的思考力
- 3. 自律しながらも他者と協調して行動でき、社会の一員として社会の発展に寄与できる力

14

## 学部

福岡大学は「建学の精神」と「教育研究の理念」に基づき、社会的良識と幅広い視野を持つ品格ある 人材を養成するため、学部・学科の枠を越えて全学生を対象に共通教育科目を提供しています。

本学では、共通教育科目を主に1・2年次に配置し、それと並行して専門教育科目を履修するカリキュラムが採用されています。本学で開講される全授業科目の3分の1は共通教育科目です。

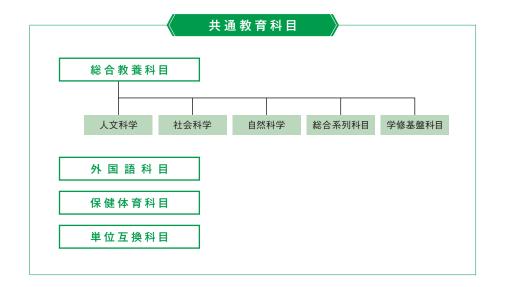
共通教育科目は、総合教養科目、外国語科目、保健体育科目、および単位互換科目の科目群から構成されています。

総合教養科目は、人文科学・社会科学・自然科学の領域のほか、現代社会の諸問題を領域横断的な 視点で学ぶ総合系列科目、主体的に継続して学ぶ人に成長するための基盤形成を目的とする学修基盤 科目の5つに分けられます。

外国語科目は、英語のほか、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、朝鮮語、ロシア語、日本語(留学生対象)を開講し、「読む・書く・聴く・話す」の4技能の習得を目標とするとともに、語学力の向上と異文化理解の促進を図っています。

保健体育科目では、若干の講義を含む実技としての演習形式をとる「生涯スポーツ演習」と、講義科目である「生涯スポーツ論」を開講し、クオリティ・オブ・ライフを高めるための健康・保健教育を行っています。

なお、福岡市の西部地区に位置する五大学(福岡大学、九州大学、西南学院大学、中村学園大学、福岡歯科大学)の連携事業の一環として、各大学の授業を相互に開放し、単位を認定する単位互換科目も設けています。



9学部31学科

個性的で多彩な教育プログラムを提供しています。

## 人文学部

http://www.hum.fukuoka-u.ac.jp/

個性あふれる8つの学科で、哲学・宗教学・芸術学・社会学・ 心理学・地理学・文化人類学・歴史学・教育学・臨床心理学、 さらには、日本および諸外国の言語や文化・文学・事情など、 多彩な学問領域を学びます。約130人もの多彩な教員による徹底 した少人数参加型教育によって、価値観の多様化した現代社会 で必要とされる、確かな人間力と幅広い教養を身に付けることを 目指した専門教育に取り組んでいます。

設立	昭和44年4月
学科	文化学科、歴史学科 日本語日本文学科 教育・臨床心理学科 英語学科・ドツ語学科 フランス語学科 東アジア地域言語学科
取得できる学位	学士 (文学)

## 法 学 部

https://www.law.fukuoka-u.ac.jp/

現代社会の複雑な諸問題の解決のために、真の法的素養のある人が求められています。バランス感覚豊かな法的素養と資質を身に付けることを第一に、法曹、公務員、企業法務など学生の将来の目標に合わせたコース別カリキュラムを設けています。知的好奇心を喚起し、学生一人一人が意欲的に勉学を進められるように、1年次から少人数教育の充実にも力を入れています。

設立	昭和34年4月
学科	法律学科、経営法学科
取得できる学位	学士 (法学)

## 経済学部

http://www.econ.fukuoka-u.ac.jp/

経済学とは、人々の経済活動について実態を調べ、因果関係を明らかにし、法則性を見つけようとする学問です。経済学部の提供するオーソドックスな経済学の科目からは、複雑な経済の動きを理解レイメージする力や論理的思考力を養うことができます。また、実学志向の科目からは、現場において課題を見つけ解決策を提案する問題解決力や行動力を養うことができます。初年次演習をはじめ、少人数教育の充実も図っています。

設立	昭和34年4月
学科	経済学科、産業経済学科
取得できる学位	学士 (経済学)

FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019 1

## 学 部

https://www.comm.fukuoka-u.ac.jp/

昭和9年設立の福岡高等商業学校をルーツとする商学部は、 本学で最も長い歴史と伝統を有する学部です。グローバル社会と 地域社会で活躍できる人材の育成を目的として、3つの学科に、 流通、金融、交通、情報、保険、経営、商業史、会計、世界貿易、国 際ビジネス等に関する多彩な専門科目を配置するとともに、教員 と学生との人間的交流を通じて一つの科目をより深く学ぶ少人 数制のゼミナールを学部教育の中心として重視しています。会計 専門職プログラムを受講して公認会計士・税理士等を目指すこと もできます。また、ゲーム会社等の経営を学ぶクリエイティブ・マネジ メントプログラムも開設しています。

昭和24年4月
商学科、経営学科 貿易学科
学士 (商学)

## 商学部第二部

http://www.comm.fukuoka-u.ac.jp/com evening/

創設以来、多くの社会人に勉学の場を提供してきました。流通・ マーケティング・金融、経営、会計などの専門領域を学ぶことがで きます。また、情報処理関連の科目群、3つの領域別のゼミナールが 設置されています。また会計専門職プログラムや1年間の学部交換 留学制度にチャレンジすることもできます。昼間部の講義も受講可 能で、学費は文系昼間部の半額以下です。学生支援ワークスタディ 事業や第二部入学金、授業料、施設充実費を対象とする奨学金 制度(返済不要)や専門学校等での授業料を支援する学習支援 金制度(返済不要)など第二部独自の学生支援体制もあります。

設立	昭和28年4月
学科	商学科
取得できる学位	学士 (商学)

## 学

16

http://www.sci.fukuoka-u.ac.jp/

理学とは自然のしくみを探求する学問であり、理学部はその基 礎を学び発展させる場です。理学部では、自然界におけるさまざま な現象やそのしくみを徹底的に追究することで得られることと、 その過程で学んだことが、新しいものを創造する原動力になると 考えています。また、解き明かされた自然のしくみを基に新たな 科学的な技術を創造し支援するのも理学の重要な役割です。 理学部では、数学、物理、化学、生物、地学の分野に加えて分野 の垣根を越えて学ぶ、「社会数理・情報 | 「ナノサイエンス | という 2つのインスティテュートも設けています。学生たちは無限に広がる 可能性を秘めた理学の世界に日々挑戦しています。

設立	昭和45年4月
学科	応用数学科、物理科学科 化学科、地球圏科学科
取得できる学位	学士 (理学)

#### 学 部

工学部では、社会で活躍するエンジニアを育成するために、工 学の基礎をしっかりと理解するためのカリキュラムを設けています。 また、国際基準のJABEE(日本技術者教育認定機構)教育プロ グラムの実施や、教育へIT機器を積極的に利用しています。大型 の実験・研究装置などの教育研究設備も充実しており、これらを 使って最先端の研究も行っています。

4号館の「ものづくりセンター」では、構想力やデザイン力の養成 だけでなく、近年「異分野の人とチームを組んで行動する能力の 養成 | が求められていることを踏まえ、総合大学ならではの幅広 い交流機会を生かして、文系学部を含む工学部以外の仲間と チームを組んで創作活動を行い、チーム力も育成していきます。

設立	昭和37年4月
学科	機械工学科、電気工学科 電子情報工学科 化学システム工学科 社会デザイン工学科 建築学科
取得できる学位	学十(丁学)

http://www.tec.fukuoka-u.ac.jp/

#### 学 部

http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/

医学部は、医学科、看護学科の2学科からなっており、高度の医 学知識と専門技術を修得するとともに、常に生命の尊厳と医の倫理 を念頭においた教育を実践しています。医学部では、ホスピタリティ を持った人間性豊かな医師・看護師を育て、地域医療に貢献し てきた実績が、教育にも反映されています。平成23年1月に福岡 大学病院新診療棟を開院し、病院本館もリニューアルしました。 福岡大学筑紫病院は平成25年5月に新病院建て替えが終了し、 平成30年4月には福岡市医師会より西新病院を譲受しました。

医学部はさらなる発展を目指して、医学の進歩に対応する最新 の教育・研究施設を活用し、福岡大学病院、福岡大学筑紫病院、 福岡大学西新病院、福岡大学博多駅クリニックと連携しながら、 人にやさしい医療を実践できる優秀な医師および看護師を育成 していきます。

設立	昭和47年4月
学科	医学科、看護学科
取得できる学位	[医 学 科] 学士 (医学) [看護学科] 学士 (看護学)



FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019

# 大学院

10研究科34専攻

http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu820/home1/

## 部

http://www.pha.fukuoka-u.ac.jp/

薬学部は、医薬品の開発や安全使用に関する基礎的、臨床的 先端研究の推進をもって国民の健康と福祉に貢献することを教 育研究の理念としています。この理念に基づき、医療技術の高度 化、医薬分業の進展に伴う医薬品の安全使用および医療の担い 手としての質の高い薬剤師の育成という社会的要請に応えるた め、基礎科学の総合を基盤としながら、医療人としての使命感と 倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識を身に付け、臨床に 係る高い実践的な能力を備えた薬剤師ならびに教育・研究者を 養成することを目的としています。その実現に向けて、卒業時に必 要とされる10の資質を修めるカリキュラムを実践し、優秀な薬剤師 ならびに教育・研究者を育成していきます。

設立	昭和35年4月
学科	薬学科
取得できる学位	学士 (薬学)

## スポーツ科学部

https://www.spo.fukuoka-u.ac.jp/

昭和44年創設の歴史ある体育学部を平成10年4月スポーツ 科学部に名称変更、改組転換してスポーツ科学科と健康運動科 学科を設置しました。人間とスポーツ・運動との関わりをスポーツ・ 健康の高度な医・科学的見地から学びます。さらに、スポーツの真 髄と奥義を究め、豊かなスポーツライフを築くリーダーを育成して いきます。

令和元年の今年、学部創設50周年を迎えます。現在、教員養成、 スポーツ強化、地域・社会貢献、高大連携の推進、国際スポーツ (グローバル)人材の育成を柱とした「FUSS Active Plan」を推進 しています。

設立	昭和44年4月
学科	スポーツ科学科 健康運動科学科
取得できる学位	学士 (スポーツ科学)

社会の多様な領域で、より高度で実践的な専門能力を発揮します。





福岡大学大学院では昭和40年の開 設以来、社会文化の発展に寄与すべく 研究・教育の充実を図っています。

修士課程・博士課程前期では、広い 視野に立って精深な学識を授け、専攻 分野における研究能力または高度の 専門性を要する職業などに必要な能力 を養います。

博士課程後期・博士課程においては、 専攻分野について研究者として自立し て研究活動を進めるのに必要な研究 能力、そしてその基礎となる豊かな学識 を養うことを目的としています。

専門職学位課程は、高度の専門性が 求められる職業を担うための深い学識 および卓越した能力を培うことを目的と しています。

## 人文科学研究科

https://www.hum.grad.fukuoka-u.ac.jp/

人文科学研究科は、全7専攻において人間性の 探究を究極の目的としています。そのために、高度の 専門研究と職業能力を兼ね備え、かつ広い展望と 自由な批判精神を持つ創造的人材を養成していま す。その養成に際しては、いずれの専攻においても 教員と院生がマンツーマンで向き合うきめ細かな指 導を行っています。

教育・臨床心理専攻は夜間開講大学院として広 く社会人にも門戸を開いています。

[博士課程 前期·後期]
[博士課程 前期·後期]
[博士課程 前期·後期]
[博士課程 前期·後期]
[博士課程 前期·後期]
[修士課程]
[博士課程 前期·後期]
修士(文学)、修士(学術) 博士(文学) 教育・臨床心理専攻は 修士(教育学)、修士(臨床心理学) 博士(教育学)、博士(臨床心理学)

注:修業年限は4年。ただし、医学部医学科および薬学部は6年。

18 FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019

## 法学研究科

法学研究科は、法学や政治学に関する高度な専門知識と能力により社会に貢献できる人材の養成を目的としており、公法専攻と民刑事法専攻とに分かれています。 それぞれの専攻に応じたカリキュラムを提供しています。 少人数による対話形式で講義と演習が行われており、 受講者のニーズに応じた教育・研究指導を行っています。

博士課程前期の社会人に対しては、夜間でも講義を 受講できる対応を取っています。

詳しくは、法学研究科ウェブサイトをご覧ください。

公法専攻	[博士課程 前期・後期]
民刑事法専攻	[博士課程 前期·後期]
取得できる学位	修士(法学)、博士(法学)

## 経済学研究科

経済学研究科は、経済学の先進的な研究を進展させるとともに、その高度な専門知識を社会の中で効果的に適用できる人材の育成を理念とし、学術の発展に寄与する研究者、高度な専門職業人、高い見識を備えた社会人の養成を目的としています。

経済学専攻	[博士課程 前期·後期]
取得できる学位	修士(経済学)、修士(学術) 博士(経済学)

## 商学研究科

商学研究科は、商学と経営学に関する専門知識と体系的思考力を備え、現代社会をリードし新社会を創造する高い学識と卓越した能力を持つ人材の育成を目的とします。その目的のため、積極的で多様な才能を持つ学生を受け入れ、ニーズに応じたカリキュラムを提供しています。

商学専攻	[博士課程 前期·後期]
取得できる学位	修士(商学)、修士(経営学) 修士(学術)、博士(商学)

## 理学研究科

理学研究科は、自然科学に関する研究を通して自然 と調和した社会の健全な発展に貢献するとともに、総合 的で深い学識と高度な研究能力を持つ人材およびこれ らの学術的素養を生かして社会で活躍できる専門的職 業人の育成を目的としています。

取得できる学位	修士(理学)、博士(理学)
地球圏科学専攻	[博士課程 前期·後期]
化学専攻	[博士課程 前期·後期]
応用物理学専攻	[博士課程 前期·後期]
応用数学専攻	[博士課程 前期・後期]

## 工学研究科

工学研究科の修士課程・博士課程前期では、急速な深化と拡大を続けている先端工学の分野で、高度な技術の開発・研究に携わり、社会に貢献し得る人材を育成することを目的としています。

博士課程後期では、修士課程・博士課程前期の6専攻を2専攻に集約し、さらに時代の要請にタイムリーに対応できるよう、社会科学、自然科学と工学の分野連携による学際プログラムを設置して、今日の社会が抱える技術的な諸問題に対し、専門的かつ先駆的考究を加え、新たな解決法を創造します。また、各分野の学会等を通じて新たな学術的知見を提供することによってグローバルな社会に貢献し得る人材を育成することを目的としています。

機械工学専攻	[博士課程 前期]
電気工学専攻	[博士課程 前期]
電子情報工学専攻	[博士課程 前期]
化学システム工学専攻	[博士課程 前期]
建設工学専攻	[博士課程 前期]
エネルギー・環境システム工学専攻	[博士課程 後期]
情報・制御システム工学専攻	[博士課程 後期]
資源循環·環境工学専攻	[修士課程]
取得できる学位	修士(工学)、修士(学術) 博士(工学)、博士(学術)

## 医学研究科

医学研究科博士課程は、医学の諸領域において幅広 い専門知識を有し優れた研究を遂行するのみならず研究 倫理を有し、その成果を広く社会に伝達・普及できる研究 者、および優れた臨床研究能力を備え地域や国際社会 に貢献できる臨床医を養成することを目的としています。

看護学専攻修士課程は、看護実践上の問題に主体 的に取り組み、科学的根拠に基づく専門性の高い実践 能力を持ち、看護を創造的、開発的に探求し続ける高度 な実務家、研究家を育成することを目的としています。

人体生物系専攻	[博士課程]
生体制御系専攻	[博士課程]
病態構造系専攻	[博士課程]
病態機能系専攻	[博士課程]
社会医学系専攻	[博士課程]
先端医療科学系専攻	[博士課程]
看護学専攻	[修士課程]
取得できる学位	修士(看護学)、博士(医学)

## 薬学研究科

薬学研究科は、薬学に関する学術の理論および応用 を教授・研究し、その深奥を究めて、広く医療の進展に寄 与するとの理念の下で、健康薬科学専攻の修士課程およ び薬学専攻の博士課程を設置しています。

健康薬科学専攻の修士課程においては、創薬科学系・健康科学系研究者および技術者を養成するほか、薬剤師の総合的薬学専門力を強化することによって薬剤師職能の拡大・高度化を図ります。

薬学専攻の博士課程においては、医療現場における さまざまな課題に迅速かつ適切に対応できる高度な専 門知識と優れた研究能力を備えた薬剤師ならびに医療 に対する深い知識と問題解決能力を有する薬学研究 者および教育者の養成を行います。

	健康薬科学専攻	[修士課程]
П	薬学専攻	[博士課程]
	取得できる学位	修士(健康薬科学) 博士(薬学)

## スポーツ健康科学研究科

スポーツ健康科学研究科は、前期では高度な知識・ 技術をもとに科学的指導を実践・応用できる専門家を、 後期では専門的な領域で自立して研究活動を行える研 究者の養成を目的としています。

スポーツ健康科学専攻	[博士課程 前期·後期]
取得できる学位	修士(スポーツ健康科学) 博士(スポーツ健康科学)

## 法曹実務研究科(法科大学院)

https://www.ilp.fukuoka-u.ac.jp/

法科大学院は、法曹(弁護士、裁判官、検察官)を養成することを目的とする専門職大学院です。法曹になるためには原則として法科大学院を修了し司法試験に合格することが必要です。本法科大学院では、これまでに69人の合格者を輩出しています。

法務専攻	[専門職学位課程]
取得できる学位	法務博士(専門職)

20

注:・標準修業年限は、修士課程および博士課程前期は2年。博士課程後期は3年。博士課程(医学および薬学研究科)は4年。専門職学位課程(法科大学院)は3年(既修者コースは2年)。

<sup>・</sup>人文科学研究科教育・臨床心理専攻(博士課程前期・後期)および薬学研究科健康薬科学専攻(修士課程)は専ら夜間において 教育が行われます。

http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu809/home1/a0800000.htm

本学では、教育や学術交流を通して、世界の多様な価値観や文化を広い視野を持って理解し、真の 国際化に貢献するため、国際社会で大いに活躍できる人材の育成を図っています。

#### 福岡大学生の海外派遣

#### 交換留学

海外の大学との協定に基づいて協定校から学生を受け入れると同時に、本学の学生を学籍上 「在学」の扱いで協定校に1年間派遣する制度です。

派遣学生には本学から留学援助金が給付され、留学先大学での授業料も免除されます。また、 留学先大学で履修した授業科目は本学の授業科目として単位認定されます。

本学学生が休学することなく、外国の大学または短期大学に事前に本学の許可を得て留学する 制度です。本人の申請に基づいて留学希望の大学を当該学部教授会が審査し、本人の留学目的 などが教育上有益であると判断した場合に認められます。

#### 認定留学

学籍上の取り扱いや単位認定については交換留学の場合と同様ですが、学費は本学と留学先 大学の両方に納入しなければなりません。留学手続きは個人で行わなければなりませんが、交換 留学の対象になっていない大学、協定校のない国の大学への留学が可能になることが認定留学 制度のメリットであるといえます。

## 海外研修

海外の大学との協定に基づいて学生を派遣する短期(約3~4週間)の研修制度です。語学研修 やホームステイ、寮生活などを通して語学力と国際感覚を養います。選考試験が行われ、本学から は経費の一部が援助されます。

#### 海外語学研修

英語能力、中国語能力の向上を主目的とした2~3週間の研修です。経費は全額自己負担となり ますが、選考試験は行われません。

## 外国人留学生の受け入れ

本学では、学位の取得を目的として学部および大学院の正規課程に入学した留学生をはじめ、交換留学生、研究 生、短期研修生など多様な形態による外国人留学生が在籍し、日本人学生と共に勉学に励んでいます。

#### 学部留学生 大学院留学生

本学の学部や大学院の正規課程に入学し、学士、修士および博士の学位を取得することを目的 とする留学生の受け入れを積極的に行っています。中国、韓国などからの留学生が本学学生と 共に勉学に励んでいます。

#### 交換留学生

海外の協定大学から、交換留学生を1年間または半期の期間で受け入れています。交換留学 生は日本語能力に応じて、一般の授業科目を受講しています。また、課外活動にも積極的に参加し 本学学生との交流を深めています。

#### 研究生

学部や大学院において特定の研究に従事する研究生として多数の留学生が学んでいます。 研究生の後に大学院進学を目指す留学生もいます。

## 外国人研修生

海外の協定大学から研修生が来学し、約2週間本学 で実施される日本語・日本文化を中心とした研修を受け ると同時に、本学学生との交流を深めています。

#### 留学生別科生

留学生別科では、日本の大学・大学院入学を目指す 留学生を受け入れています。留学生別科生は日本語や 日本事情等を学んでいます。



国際交流会館

#### グローバル人材育成推進事業

急速なグローバル化の進展に伴い、国際社会に対応し得る若い世代の育成が求められています。そのよう な社会からの負託に応えるべく、本学は平成25(2013)年4月より3つの柱からなる「福岡大学グローバル 人材育成推進事業」を開始しました。

#### グローバル·アクティブ·プログラム(G.A.P.)

グローバル(Global)に活躍するアクティブ(Active)な精神を持つ人材の育成を目的とする教育プログラム (Program)~G.A.P.~が事業の一環として平成25(2013)年4月にスタートしました(下図参照)。

基礎科目群では、海外に目を向け、必要な準備を行った後に、「グローバル・イングリッシュ|等により、実際 に海外で現地研修や語学研修を行います。

さらに、国際教養科目群で海外の文化・歴史や経済・産業などの国際教養のほか、グループワークや レポート・プレゼンテーションなど留学のために必要なスキルを学びます。

高年次に海外での2度目の修学機会を想定し、留学・海外研修科目群に「留学」「海外インターンシップ」 を設置しました。

また、G.A.P.ではコミュニケーション能力を語学力と同等に重要であると考え、G.A.P.科目とは異なり単位 を伴わないさまざまなGAP講座も設けています。

## 海外派遣・受け入れ学生数の大幅な拡大

留学制度とG.A.P.により、海外に派遣する学生数の大幅な増加を図ります。また、宿舎等の受け入れ体制の 充実、奨学金制度の充実などにより外国人留学生数を大幅に拡大させます。

## 教育課程のグローバル化

英語による授業科目の設置、カリキュラムマップやナンバリングなどカリキュラムの体系化と整備を行います。

## Global Active Program (G.A.P.)

#### 基礎科目群

●アジア学入門

G.A.P.講座

 Introduction to Global Career Design

グローバル・イングリッシュ (目標TOEIC®500点)

#### 国際教養科目群

- ●英語をベースとした、歴史・ 文化、経済・ビジネス、法律 等の科目群
- Academic Skills (留学 生とのグループワーク等)

(目標TOEIC®600点)

## Global Interactive English

#### ●コミュニケーション能力育成 ●英語力育成

●グローバル対応力育成 ● TOEIC®

#### 留学·海外研修科目群

- ●海外インターンシップ
- ●アジア現地研修
- ●G.A.P.海外研修

G.A.P.総合演習 (目標TOEIC®700点)

英語力・コミュニケーションカ 大幅アップ

福岡大学グローバル人材育成推進事業は、海外で活躍できる人材とともに、 グローバル化した日本、九州を支える人材の育成を推進します。

\*\*TOEIC is a registered trademark of Education Testing Service (ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

# 海外協定校との国際交流プログラム

本学では、異なった価値観や文化を理解する広い視野を持ち、国際社会で大いに活躍できる人材の 育成を目指し、全学的に海外協定校との国際交流を推進しています。

#### 交換留学

派遣先大学等		派遣人数	派遣期間	福岡大学援助金	備考
高麗大学校		1人以内			
仁川大学校		5人以内			
蔚山大学校		1人以内			
東義大学校		2人以内			
釜山大学校		2人以内			
東亜大学校		2人以内			
慶熙大学校	韓国	2人以内			
	1 辞画	2人以内			
啓明大学校		2人以内			
東国大学校(慶州キャンパス)		10人以内			
国民大学校		2人以内	2月から 約1年間	10万円	派遣先大学の
		2人以内			授業料免除
- 慶北大学校		2人以内			
釜山外国語大学校		2人以内			語学力、学業成
華東師範大学		2人以内			績および面接に
		3人以内			より選考
広州大学	中国	2人以内			留学先で履修し
煙台大学		5人以内			た授業科目は本
中央財経大学		1人以内			学の授業科目と
輔仁大学	台湾	2人以内			して単位認定の
国立高雄大学	口污	2人以内			対象
リーズ大学		3人以内			
リース人子	イギリス	8人以内			
	] 1キリス	2人以内			
セントラル・ランカシャー大学	7	3人以内			
リヨン政治学院	7=\.7	6人以内	00 112	0577	
セルジー・ポントワーズ大学	フランス	4人以内	8月から 約1年間	25万円	
リエージュ大学	ベルギー	2人以内			
タンペレ大学	フィンランド	2人以内			
セビージャ大学	スペイン	2人以内			
連邦立サンタ・カタリナ大学	ブラジル	5人以内			

#### 海外研修

派遣先大学	派遣人数	派遣期間	福岡大学助成	備考	
蔚山大学校	韓国	21人	3週間 (8月上旬~)		日本語による作 文・面接
ウオッシュバン大学	アメリカ	21人	1カ月	往復渡航費	英語能力試験・日本語による作
グリフィス大学	オーストラリア	21人	(2月中旬~)		文・面接

#### 海外語学研修

研修言語	派遣先大学		派遣人数	派遣期間	備考
英語	ニューカッスル大学	イギリス	25人	3週間 (8月上旬~)	全額自己負担
中国語	揚州大学	中国	20人	2週間 (3月上旬~)	選考なし

# 学部独自の交換留学・海外研修

交流協定に基づく全学的な交流以外に、学部独自の交換留学や国際化教育の一環として、学部の特性を生かした学部独自の海外研修や海外語学研修を実施しています。

## 学部独自の交換留学

実施学部	派遣期間	人数	派遣先大学	
	3人	パリ・ディドロ大学ーパリ第7	フランス	
	5人	フリードリヒ・シラー大学イエナ	ドイツ	
人文学部	人文学部 半年~ 1年間	5人	デュースブルク・エッセン大学	ドイツ
1710	2人	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	
	3人	培材大学校	韓国	

#### 学部独自の海外研修

	実施学部·学科	派遣先大学	
	英語学科	カルガリー大学	カナダ
人文学部	ドイツ語学科、フランス語学科	フリードリヒ・シラー大学イエナ	ドイツ
	トイク語学科、ノブンス語学科	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー
	法律学科、経営法学科	ビクトリア大学	ニュージーランド
法学部	法律字科、 <u></u>	オタワ大学	カナダ
	経営法学科	シアトル大学	アメリカ
経済学部		蔚山大学校	韓国
商学部・商学	部第二部	仁川大学校	韓国
理学部	物理科学科、化学科	蔚山大学校	韓国
	医学科、看護学科	啓明大学校	韓国
医学部	医学科	コンケン大学	タイ
	看護学科	ウオッシュバン大学	アメリカ

<sup>※</sup>上記以外にも学部により海外交流プログラムがあります。



ニューカッスル大学



蔚山大学校

FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019

## 取得できる教員免許状

本学では中学校、高等学校および養護の教員免許状を取得することができます。そのためには、各学部の卒業に要する単位のほかに、教職および教科に関する科目等の規定単位を修得することが必要です。

学部 2019年度入学生適用

学部	学科 -		免許	状の種類および教科	
子即			中学校教諭一種	高等学校教諭一種	その他
	文化および歴史		社会	地理歷史·公民	
	日本語日本文		国語	国語	
	教育·臨床心理		社会	公民	
人文	英語		外国語(英語)	外国語(英語)	
人义	ドイツ語		外国語(ドイツ語)	外国語(ドイツ語)	
	フランス語		外国語(フランス語)	外国語(フランス語)	
	효고하고바라를표	中国コース	外国語(中国語)	外国語(中国語)	
	東アジア地域言語 韓		外国語(朝鮮語)	外国語(朝鮮語)	
法	全学科		41.0	地理歴史·公民	
	全学科		社会	地理歴史·公民·情報	-
<del>*</del>	商および経営		_	商業·情報	
商	貿易			地理歴史·公民	
——————— 商二	商		社会	地理歴史·公民·	
	间			商業·情報	
	応用数		数学	数学·情報	
理	物理科		理科	理科·情報	
	化および地球圏科		理科	理科	
т	電子情報工 上記以外の学科		_	工業·情報	
_				工業	
医	看護		_	看護	養護教諭一種
スポーツ科	全学科		保健体育	保健体育	_

#### 大学院(博士課程前期・修士課程)

2019年度入学生適用

研究科	専攻	免許状の種類および教科		
柳光科	<del>等以</del>	中学校教諭専修	高等学校教諭専修	
	史学	社会	地理歴史	
	日本語日本文学	国語	国語	
人文科学	英語学英米文学	外国語(英語)	外国語(英語)	
人又付子	独語学独文学	外国語(ドイツ語)	外国語(ドイツ語)	
	仏語学仏文学	外国語(フランス語)	外国語(フランス語)	
	社会・文化論および教育・臨床心理	社会	公民	
法学	全専攻	社会	AR	
経済学	経済学	↑↑☆	公民	
商学	商学	_	商業	
	応用数学	数学	数学	
<b>理子</b>	上記以外の専攻	理科	理科	
工学	資源循環・環境工学以外の全専攻	_	工業	
スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	保健体育	保健体育	

## エクステンションセンター

#### エクステンションセンターは

学習活動を支援する正課外教育を行っています。

エクステンションセンターは、人材育成事業を柱にさまざまなエクステンション事業を行っています。 学部教育を補完・補強する教育支援から、卒業生をはじめとする社会人へのリカレント教育まで幅広く 教育をサポートしています。



### 10年後のなりたい自分になるために!

#### エンカレッジセミナー《未来ノート》でなりたい自分になる!

エンカレッジセミナーでは、ワークショップを通して「何のために、どう学び、将来どう役立てるのか」という学ぶことへの 動機付けを明確にし、人生の戦略を描くトレーニングをします。発想力、論理力、コミュニケーション力を駆使し、自分だけの 《未来ノート》を作成します。

#### 「夢をカタチに!」するエクステンション講座

学生が社会へスムーズに移行できるように、各種エクステンション講座において資格取得や採用試験対策のサポートをしています。また、福岡大学父母後援会の支援を受けて、各種講座を開講し、基礎的スキル向上のための取り組みも行っています。エクステンション講座では、毎年延べ7,000人を超える学生が自分の「夢をカタチに!」するために頑張っています。

公務員採用試験対策 専門+教養コース、教養コース、公安職コース、技術職コース

国家試験対策
税理士、行政書士、看護師、薬剤師など

教員採用試験対策 小学校・中学校・高校教員など

簿記検定、秘書検定、TOEIC® Listening & Reading Test、IELTS™、MOS®、基本情報技術者など

キャリア形成支援 キャリアスクーププロジェクト

※MOSはMicrosoft Office Specialistの略。
※Excel®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Excel-ta木色Microsoft Corporationの木色もよいての他の色においる豆鉢間標または間標です。 ※*TOEIC* is a registered trademark of Education Testing Service(ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

#### リカレント教育・指導者研修

資格取得

卒業生をはじめとする社会人を対象に、職業能力の向上となる、より高度な知識や技術を身に付けるためのリカレント教育を実施しています。

その他、公開講座「福岡大学市民カレッジ」を開講し、生涯学習支援を行っています(47ページ参照)。

※この他にも多数講座を開講しています。詳しくは福岡大学エクステンションセンターのウェブサイトをご覧ください。

## 課外教育活動

## 心身を錬磨し 自立性や社会性を養う課外教育活動

本学には、学術文化部会35部、体育部会43部1同好会、さらに愛好会として79団体、商学部第二部に文化部会10部、体育部会9部1同好会、愛好会3団体があり活動しています。これらの各団体の多くが、西日本はもとより全国大会においても優秀な成績を収め、輝かしい実績と伝統を誇っています。

また、「野外教育キャンプ」や「学生チャレンジプロジェクト」「東日本復興夏期セミナー」を募集するなど個性的な課外教育プログラムを実施しています。



# 「1パーソン、1サークル」の推進

本学は、学生一人一人が大学公認のサークル活動において、共同生活を通じて協調性や行動力といった多面的な能力と豊かな人間性を培う課外教育活動を推奨し、応援します。課外教育活動には、全学生の36%に当たる約7,000人が参加し、活動を通じて人格形成に励んでいます。



学 長 賞

平成22年度創設の「学長賞」は、在学中の課外活動において 優秀かつ顕著な成績を収め、本学の名声を高めるなど著しく貢献 した学生を卒業式において表彰するものです。

平成30年度は、スポーツ科学部卒業 立川莉奈さん(柔道部)、 中村匠さん(ハンドボール部)が受賞しました。

学生 ++ チャレンジ プロジェクト 学生チャレンジプロジェクトは、学生が自主的に自由な発想から 企画する独自のプロジェクトを、大学が物心両面で支援する制度 です。プロジェクトは身近なことからキャンパスライフ、地域問題、環 境問題、福祉、文化、学術、政治経済など、自発的、自主的なもの であればジャンルを問いません。学生はこのプロジェクトを通じて、 行動力、探究心、創造力等を自由 間違に発揮しています。

※採択プロジェクト数は3件以内とします。内容を精査した上で、採択されたプロジェクトに対する助成金額の総額を上限200万円として、各プロジェクトに助成します。

## 福大生ステップアッププログラム

Fukuoka University students Step up Program

https://www.fukuoka-u.ac.jp/support/fsp/

本学は、「建学の精神」と「教育研究の理念」に基づいた全人教育、 すなわち、専門性を有する教養人(人らしき人)の育成を重視した教育を 進めています。その一環として、次の3点の向上を目的とした福大生ステップ アッププログラム(FSP)を実施しています。





 STEP
 3
 「社会」へのステップ

 職業観、社会常識、マナーの向上

STEP 2

「豊かな人間性」へのステップ

志、意欲、独創性、人間性、倫理観、異文化理解の向上

STEP ]

## 「学び」へのステップ

大学で学ぶ上で必要な基礎的技能の向上

# STEP 1

30

## 「学び」へのステップ

- ▶ 大学で学ぶ上で必要な基礎的技能の向上
  - これでわかる『福大生のための学習ナビ』
  - 福大生のための図書館活用プログラム
  - エンカレッジセミナー《未来ノート》でなりたい自分になる!
  - 大学から始める『言葉の力』育成プログラム



『福大生のための学習ナビ』



福大生のための図書館活用プログラム(選書ツアー)



エンカレッジセミナー《未来ノート》でなりたい自分になる!

# STEP 2

## 「豊かな人間性」へのステップ

- ⇒ 志、意欲、独創性、人間性、倫理観、異文化理解の向上
  - 学生チャレンジプロジェクト
  - 今を生きる教養講演会
  - ■七隈で学ぶ環境学〜入門編〜
  - 東日本復興夏期セミナー
- アジア圏協定校との学生交流セミナー
- 野外教育キャンプ
- 福大生が学ぶ博多祇園山笠の伝統と歴史



野外教育キャンプ

学生チャレンジプロジェク



福大生が学ぶ博多祇園山笠の伝統と歴史



アジア圏協定校との学生交流セミナー

## STEP

## 「社会」へのステップ

- 職業観、社会常識、マナーの向上
  - 先輩と語る 一大学と社会 —





FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019

## 附属学校•留学生别科

## 附属大濠中学校

http://www.ohori.ed.jp/

ハイレベルの進学を目指しながらも、 教育目標のもとに幅広い人格の育成を根幹に置く。

平成8年に開校した福岡大学附属大濠中学校は大 濠高等学校との中高一貫システムを取っています。ハイ レベルの進学を目指しながらも、その根幹には新たな 時代に即応した「教育目標」をもとにした幅広い人格の 育成があります。

国際的な視野を養う一方、高い知性と豊かな感性を養うことに主眼を置いており、自由で伸びやかな学校生活を送れるように教育環境を整えています。日々の学習はもとより、部活動や課外活動、海外研修など、全て教育目標に即して設定されています。平成23年度から男女共学になりました。



設立 平成8年4月

## 附属大濠高等学校

http://www.ohori.ed.jp/

「明朗闊達・自重敬他・研学錬体・進取創業」の校訓のもと、 学業・スポーツ・文化の各分野で輝かしい成果を挙げる。

昭和26年の創立以来、建学の精神である「道徳教育」を教育の根幹に据え、「明朗闊達・自重敬他・研学錬体・進取創業」の校訓のもと、各分野で輝かしい成果を挙げています。「中高一貫コース」「スーパー進学コース」「進学コース」の3コースを持ち、おのおのの志望に合わせたクラス編成をするなどきめ細かな指導をしています。

スポーツ面でも、球技・武道・陸上競技のほとんどの クラブが全国大会で活躍するなど、特色ある私学教育 の実践に努めています。福岡大学との連携のもとに新 校舎・体育館が平成22年に完成し、教育施設がより一 層充実しました。

平成24年度から男女共学になりました。



設立 昭和26年4月

## 附属若葉高等学校

http://www.f-wakaba.ed.jp/

「強 正 優」の校訓のもと、生徒一人ひとりを大切にし、 深く生徒にかかわる教育を実践する。

前身校から112年の女子校としての歴史と伝統を持つ 福岡大学附属若葉高等学校は、平成31年4月から創立 以来初めて男子生徒を迎え入れ、スーパー特進・グロー バル・高大一貫の3つのコースに再編した男女共学校 として新たな歩みをはじめました。

高大接続システム改革を先取りして実践してきた、「福大若葉」の一貫教育プログラムには、「若葉フォリオ」(修学履歴)の作成、「課題研究」への取り組み、福岡大学が提供する講座への参加等多数の取り組みがあります。また、教科外活動等への積極的参加を通して幅広く学び、将来を見据え、大学で学ぶ目的意識を醸成するとともに人間的成長を図っています。



設立 平成22年4月

「創造力と発信力を持って社会に貢献できる人の育成」「気高く凛とした人間性豊かな人の育成」「互いを認め合い、自ら考え判断し行動できる人の育成」を教育理念とし、生徒一人ひとりを大切にし、深く生徒にかかわる教育を掲げ、福岡大学の附属高校として、理想的な高大一貫教育を実践しています。

## 留学生別科

http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu867/index.html

広く国際文化の交流に寄与するとともに、国際的視野を備えた人材を育成する。

留学生別科は、福岡大学の学部・大学院を始め、日本国内の大学や大学院等への進学を希望する外国人留学生を対象とした教育課程で、日本語・日本事情に関する知識の習得および学部や大学院で学ぶために必要な学力の習得を目的としています。

豊富なカリキュラムの下で、日本語・日本事情に関連した 授業を受講できるだけでなく、日本語能力が十分な者については学部授業を聴講することも可能です。留学生別科生 は大学キャンパスという好環境の中で、図書館や食堂など の大学の諸施設を利用しながら学ぶことができます。

また、留学生別科では、奨学金や安価で通学に便利な 留学生用宿舎の紹介など、有意義な学生生活が送れるような学生サポートも充実しています。



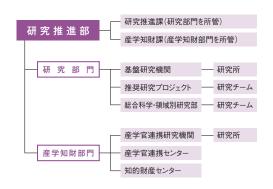
開設 平成24年4月

32

## 研究推進部

http://www.suisin.fukuoka-u.ac.jp/home1/

研究推進部は昭和31年に設置された研究所を前身としています。これまで諸分野にわたる研究調査を行い、学術の進歩に寄与することを目的として研究活動を続けてきましたが、平成23年4月に「研究部門」と「産学知財部門」の2部門からなる組織に再編し、研究推進、産学官連携および知的財産の分野を一体化させました。総合的な研究活動および産学官連携事業を推進し、本学が持つ知的資源による社会貢献がより期待できる体制になって活発な活動を行っています。



## → 研究部門

#### 基盤研究機関

研究活動の活性化と研究水準の向上を図り、本学における研究基盤の将来的構築に寄与することを目的 に研究所を設置しています。





## 推奨研究プロジェクト

科研費等の採択を受けた研究課題を基に、さらなる発展的研究課題を設定したプロジェクト(研究チーム)を設置しています。特に若手研究者へ重点的に研究費を配分しています。

### 総合科学·領域別研究部

総合的、国際的、学際的な共同研究の総合科学研究部および学術領域的な共同研究の領域別研究部を設置しています。総合科学研究部には、若手研究者だけにより組織された研究チームも設置しています。現在、総合科学研究部および領域別研究部で約100チームによる研究が進んでいます。

#### 総合科学研究部

総合科学研究部研究チーム I (主に理系対象) 総合科学研究部研究チーム II (主に文系対象) 総合科学研究部研究チーム II (文系理系不問) 総合科学研究部研究チーム IV (若手研究者対象)

#### 領域別研究部

人文科学研究部・社会科学研究部研究チーム(一般) 人文科学研究部・社会科学研究部研究チーム(重点化) 理工学研究部研究チーム 生命科学研究部研究チーム

#### 学位論文出版助成

本学の専任教育職員の学位取得者または学位論 文提出予定者の博士論文出版費用の一部を助成しています。

## 古文書・民俗資料の収集および管理

研究に必要な貴重な古文書や民俗資料(民具等) を収集しています。一部はウェブサイトで公開してい ます。



中村家文書(幕末期の筑前商人史料)

#### 研究成果の公表および公開



研究成果を、論叢、紀要、研究部論集等において 発表し、ウェブサイトでも公開しています。

#### 学術講演会等の開催

国内外からの著名な研究者を招へいした学術 講演会やシンポジウムの開催を支援しています。

### 学会開催支援

本学で開催される学会に係る経費の一部を助成しています。

## 学外研究資金・補助金・助成金 等の受け入れおよび管理

科研費等の競争的資金の獲得のために積極的 に取り組んでいます。また、受託研究費、寄付研究、 研究助成寄附金等を受け入れ、さまざまな分野で の研究を行っています。

#### 共同研究·研究交流

研究活動をさらに発展させるために、学外研究 機関との共同研究や研究交流の受け入れを行っ ています。

#### 研究者情報

本学の研究者の情報(プロフィルや研究業績)を ウェブサイトで公開しています(「福岡大学研究者情報」で検索)。

研究推進部

## 研究機関研究所

基盤研究機関研究所 〈研究部門〉

## **产** 産 学 知 財 部 門

#### 産学官連携研究機関

産学官連携活動の推進を図り、研究成果の実用化等の促進を目的に研究所を設置しています。

研究機関研究所

都市空間情報行動研究所 安全システム医工学研究所 材料技術研究所

資源循環・環境制御システム研究所 半導体実装研究所 加齢脳科学研究所 複合材料研究所 水循環・生態系再生研究所 福岡から診る大気環境研究所 機能・構造マテリアル研究所

## 産学官連携センター

平成18年4月に、地域に密着した企業ニーズ対応の産 学官連携を目指して設置されました。大学の研究シーズの 提供と企業ニーズの発掘を行うためのさまざまな取り組み を行っています。また、総合大学のメリットを生かし、環境、

半導体、自動車、 ナノ、健康、予防医学、バイオ、安全安 心な社会整備等、 広範囲な分野での 産学官連携を通じて、地域の活性化 と社会貢献を推進 しています。



http://www.sanchi.fukuoka-u.ac.jp/sangakukan/

企業からの技術相談

企業ニーズの発掘

研究シーズの提供

産学交流の場の提供

産学官連携事業

研究シーズ集の作成

学外展示会での研究シーズの紹介

産学連携のコーディネート活動

共同研究・受託研究・技術指導等のマッチング

各種セミナーの開催

福岡大学産学連携協議会

#### 知的財産センター

平成20年4月に、本学で生み出された特許、実用新案、 意匠、商標、著作、ノウハウなどの知的財産を発掘、権利 化し、一元管理するために設置されました。これらの知的 財産を産業界に還元し、地域および社会の発展に貢献し ていきます。 http://www.sanchi.fukuoka-u.ac.jp/chizai/

知的財産の創造、保護および活用 発明相談、出願手続き、知的財産評価 知的財産の管理情報の紹介

知的財産に係る啓発、セミナー、教育など

#### 福岡・東アジア・地域共生研究所

東アジアを見据えつつ、福岡都市圏を中心に、 地域活性化・男女共同参画社会の実現・地域防 災力の向上・地域医療連携の構築等に寄与する 基礎研究および地域実践活動を行っています。

#### 先端分子医学研究所

癌・糖尿病・肥満などの生活習慣病および免疫関連疾患の多因子疾患群を対象として、病因・病態の解明、さらには、先駆的治療法・予防法開発のための基盤構築に資することを目的として活動しています。

### てんかん分子病態研究所

斬新な取り組みでてんかん分子病態に挑んでいる世界的に見ても数少ない専門研究機関です。 さらに、その研究結果から副作用の少ない革新的な治療薬の開発を目指して活動しています。

#### 身体活動研究所

国内外の研究機関と連携し、特に、生活習慣病の予防・治療、介護予防、抗加齢に効果的な運動プログラムの開発と運動習慣形成を支援するシステムの構築を目指して活動しています。

#### 膵島研究所

独自の手法によりマウスおよびヒト膵島のインスリン 産生細胞の障害、再生、起源、分化ならびに創生に 関する基盤的研究とその成果を基に糖尿病の根治 的治療法の開発を目指して活動しています。

#### 心臓·血管研究所

動脈硬化症、虚血性心臓病、心不全、不整脈、肺高血圧症等の先進的治療技術・治療薬の開発 に産学官が連携し、研究者がアカデミアを共有し、 臨床応用できる物づくりの場として活動しています。

#### 再生医学研究所

再生医療は施行される大部分が、細胞治療として提供されています。研究所では、(1)幹細胞選別及び評価チーム、(2)神経再生チーム、(3)血管リンパ管再生チーム、(4)内分泌細胞再生チームの4つの研究チームを編成し、萌芽研究から臨床試験を含むテーマを推進します。

#### 薬毒物探索解析研究所

本研究所は、中毒学に関する基礎的、臨床的研究を行い、薬毒物の新規分析法の開発、中毒発症機序の解明等の研究を行うとともに、薬物を用いた犯罪や薬物乱用の防止に資することを目的としています。

#### 次世代がん治療研究所

「Precision Medicine」は、遺伝子情報を治療や 予防に取り入れる新しい治療です。

また、生物学的プロセスに関与する因子はそれぞれが依存関係・協調関係にあり、時間経過とともに変化していきます。

本研究所は、リキッドバイオプシーによるがんの 遺伝子情報を経時的に調べ、がんの早期発見や 新しい治療法の発展を目標にしています。

## 爆発天体研究所

大質量星がその進化の最終段階に迎える超新星、および爆発的コンパクト天体形成(中性子星・ブラックホール)がどのような物理的仕組みで起こっているのか、宇宙物理学における積年の謎として残されています。本研究所では、大質量星の多次元進化から、爆発のダイナミクス・コンパクト天体形成に至るまでの物理過程について、理論的に解明することを目指しています。

## 産 学 官 連 携 研 究 機 関 研 究 所 〈産学知財部門〉

#### 都市空間情報行動研究所

消費者の回遊行動研究をもとに、まちづくりの科学的方法を開拓してきました。現在、スマホやICT、ビッグデータを活用した回遊動態のリアルタイム把握や来訪者への情報提供など、まちの価値を高めるアナリティクスやビジネスモデルの開発を行っています。

#### 安全システム医工学研究所

人のミスなどによって引き起こされる交通事故や 産業事故の防止、被害軽減をテーマに掲げ、産学 官それぞれに所属するさまざまな分野の研究者が 連携しながら「安全」という命題に取り組んでいます。

#### 材料技術研究所

38

安心で安全な社会を支える基礎技術である材料技術に関連する研究分野を対象に、「学際的・ 国際的」研究を行うプラットフォームを構築して新産業を創出することを目的として活動しています。

#### 資源循環・環境制御システム研究所

廃棄物大型実証施設やその研究成果をベース に、廃棄物の無害化技術やリサイクルによる減量 化、資源化技術の企業への技術移転とともに、国 内外の企業や自治体との新たな産学官連携研究 を推進しています。



#### 半導体実装研究所

先端半導体を3次元構造に組み立てるために 必要な要素技術を開発し、設計から試作、解析、 試験までの一連の工程を行うことができる研究所 です。高密度で高性能な機器の開発を産学官で連 携して推進しています。



### 加齢脳科学研究所

加齢に伴い発症する疾患に対して、疾患にならない体づくりのための研究と同時に、どのようにして発症するかを深く追究し、発症を最低限で食い止める新しい治療法、治療薬の開発を目指して活動しています。



#### 複合材料研究所

次世代の技術として期待されている複合素材技術の実用化の実績・経験を生かし、社会ニーズに合った複合素材の総合的開発、特に機能性素材の環境低負荷製造技術の開発を目指して活動しています。

#### 水循環·生態系再生研究所

健全な水循環の回復と、失われた生態系の再生 を進める技術の確立を目的に、有明海再生を目指 した干潟の浄化や雨水社会を実現するために産学 官連携で研究を行っています。



#### 福岡から診る大気環境研究所

大気環境観測と医学的な研究を融合させることで、福岡とそこに流入する大気の源流であるアジア地域の大気を「診」断するとともに、健全なる地球環境の保全と社会の健康の増進に寄与することを目指しています。



#### 機能・構造マテリアル研究所

ヤモリの持つ特異的な登攀能力など、自然界の 持つ特別な機能の発現メカニズムの基礎的解明 と、最新の高分子重合技術を応用してそれを再現 できるマイクロレベルの構造化が可能な自己組織 化能力を持つ新たな機能・構造材料の創製を、産学 の研究員が協力して取り組んでいます。



#### 福岡大学研究ブランディング事業 ~福奏プロジェクト~

http://www.suisin.fukuoka-u.ac.jp/home1/branding/

福岡大学は、人間の出生前から老年期までに遭遇するさまざまな健康の課題を解決し、人々の福(ハッピー)を奏でることにより、健康持続社会の実現を目指すプロジェクト、通称「福奏プロジェクト」に取り組んでいます。

総合大学の特長を生かして、人文学部、医学部、薬学部、スポーツ科学部等が連携し、①妊娠・ 出産及び子育て期の子どもといる生活の研究、②学童期・思春期の学校適応支援・活力ある人間 形成の研究、③中高年期の社会活動支援・活力ある高齢者の研究を行っています。

このプロジェクトは、文部科学省「平成29年度私立大学研究ブランディング事業(世界展開型)」 に九州の大学で唯一採択されました。

# 医療

## 大学病院

## ■ 福岡大学病院

http://www.hop.fukuoka-u.ac.jp/index.html



昭和47年の医学部設置に伴い、昭和48年8月に開院しました。平成23年1月に新館を開院した現在は、福岡市営地下鉄七隈線「福大前駅」との直結、福岡都市高速環状線の開通によりアクセスが格段に向上しました。

診療面では、脳卒中センターなど多くのセンターが存在し、23の診療科が垣根を越えた診療体制でチーム医療を行っています。また、総合診療部、救命救急センターと各診療科が連携し、地域の医療機関や救急隊からの依頼を24時間365日断らない医療を目指し、地域に優しい救急医療を提供しています。

#### 病院の基本理念

## あたたかい医療

- 高度先進医療の指導的病院
- ■健康のための情報発信基地
- 地域に開かれた中核的医療センター
- 社会に必要とされる優れた医療人の育成
- 社会のニーズに応える患者中心の医療の提供

#### ■外来診療案内

#### 受付時間

月~金曜 初診 8時30分~12時 再診 8時30分~15時

#### 休診日

土曜・日曜・祝日 (振替休日を含む) 盆 休 (8月15日) 年末年始 (12月29日~1月3日)

#### 特定機能病院

本病院は病院の機能を第三者の立場で評価を行う、公益財団法人日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG: Ver.1.0) | 更新審査を受け、平成26年11月22日付で認定が継続されました。

今後も、福岡大学病院の基本理念「あたたかい医療」に基づき、患者さんのニーズを踏まえながら最も適切で質の高い医療を効率的に提供できるよう、充実・向上に努めていきます。

	腫瘍·血液·感染症内科	内分泌·糖尿病内科	a 循環器内科	
	消化器内科	呼吸器内科	腎臓·膠原病内科	
診療各科	脳神経内科	精神神経科	小児科	
	消化器外科	呼吸器·乳腺内分泌·小児外科	整形外科	
	形成外科	脳神経外科	心臓血管外科	
	皮膚科	腎泌尿器外科	産婦人科	
	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	
	麻酔科	歯科口腔外科		
_				
	病理部	臨床検査部	内視鏡部	
診	輸血部	放射線部第一	放射線部第二	
診療各部	手術部	 栄養部	リハビリテーション部	
部	血液浄化療法センター	医療情報部	救命救急センター	
	総合周産期母子医療センター	総合診療部	東洋医学診療部	
	看護部	·····································	臨床研究支援センター	
診	卒後臨床研修センター	臨床工学センター	地域医療連携センター	
診療支援部	医療安全管理部	感染制御部	腫瘍センター	
援	臓器移植医療センター	再生医療センター	認知症疾患医療センター	
門	周術期管理センター	心臓リハビリテーションセンター	摂食嚥下センター	
	遺伝医療室	褥瘡対策室		

## 学んで 予防!

## 《福大病院 健康セミナー》を開催しています。

城南区および早良区の医師会、区役所、保健所 等の協力を得て「学んで予防!《福大病院 健康セミナー》|を年6回開催しています。

このセミナーは、"病気にならないようにするには、どういう心掛けが必要か?""病気かな?と思ったらどうしたらいいか?""日常の生活を健康に過ごすためにはどうしたらいいか?"等、地域にお住まいの方が日頃から気になっている病気のことについて毎回テーマを変えながら開催しています。

講師は、当院の医療スタッフと、城南区および早良 区医師会に所属する医師がコラボレーションしてい ます。



場 所 〉福大メディカルホール (地下鉄七隈線「福大前駅」と直結)

開催日 〉 2019年度 4月25日、5月29日、7月31日、9月4日、 1月23日、3月12日

時 間 > 14時30分~16時

※詳細は福岡大学病院の公式ウェブサイトをご覧ください。

## ■ 福岡大学筑紫病院

http://www.chikushi.fukuoka-u.ac.jp/



本病院は、昭和60年7月に開院し、平成25年5月に新病院 となりました。

新病院は、地上9階建て、免震構造を有し、許可病床数310床です。全館にわたってバリアフリーとユニバーサルデザインを実践しています。また、建物周辺の庭園やバルコニーに積極的に植栽を施したヒーリングガーデンと立体駐車場を併設しています。

病院の特徴としては、「地域医療支援病院」の承認を得ており、救急医療の充実(ER)、集中治療(ICU対応、SCU、HCU)の充実を進め地域医療に取り組んでいます。また、「地域がん診療病院」の指定も受けています。当院が位置する筑紫医療圏のがん患者への対応にも取り組んでいます。その他にも「在宅支援室」を設置し、在宅医療支援の充実を図っています。

本病院は、地域に密着した大学病院として、地域医療を 支援するとともに大学病院としての高機能、高次医療を提供 して行きます。

#### ■ 外来診療案内

診療時間

月~金曜 9時~16時40分

受付時間

月~金曜 8時40分~11時

休診日

土曜・日曜・祝日(振替休日を含む) 盆 休(8月15日) 年末年始(12月29日~1月3日)

(-A)	循環器内科	内分泌·糖尿病内科	呼吸器内科	消化器内科
診療	小児科	外科	整形外科	脳神経外科
診療各科	泌尿器科	眼科	耳鼻いんこう科	放射線科
	救急科	麻酔科		
	病理部	臨床検査部	内視鏡部	放射線部
診し	手術部	材料部	栄養部	リハビリテーション部
診療各部他	医療情報部	炎症性腸疾患(IBD)センター	脳卒中センター	腫瘍・緩和ケアセンター
部	看護部	薬剤部	臨床研究支援センター	臨床工学センター
	呼吸器・乳腺センター	地域医療支援センター	医療安全管理部	事務部

#### 地域医療支援病院

厚生労働大臣の定める者の開設する病院であって、地域における医療の確保のために必要な支援に関する要件に該当するもので、所在地の都道府県知事の承認を得た病院です。

支援に関する要件

- 1. 他の病院または診療所から紹介された患者に対し医療を提供する。
- 2. 当該病院の建物、設備機器を開放し、診療、研究または研修のために共同利用させること。
- 3. 救急医療を提供していること。
- 4. 地域の医療従事者の資質向上を図るための研修を行うこと。

#### 救急医療の充実(ER)

本病院では欧米型ERシステムの救急医療を行っています。救急指導医・専門医の下、各診療科当番医師による24時間体制を執り、二次救急患者の対応に当たっています。重症例では、救急科と循環器内科、外科、脳神経外科、小児科が中心となって対応し、また緊急時には、当院の初期臨床研修医全てが対応するシステムも採用しています。平成30年度の救急車搬送件数は3,374件で、脳血管障害、虚血性心疾患、ショック、重症外傷、急性薬物中毒症例等が含まれます。担当する筑紫地区の人口は43万人を超えており、筑紫医療圏(筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川市)からの搬送件数は、2.899件で約86%となっています。

#### 地域がん診療病院

平成26年1月(平成30年7月改定)に厚生労働省が通知した「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」によると、「がん診療連携拠点病院」にあっては都道府県が医療計画に定めるがんの医療圏に1カ所、「地域がん診療病院」にあっては隣接するがんの医療圏の「がん診療連携拠点病院」との連携を前提にグループとして指定することによりがんの医療圏に1カ所整備することとされており、当院は「がん診療連携拠点病院」が存在しない空白医療圏を埋める形での指定となっています。これは、国が定めた「がん対策推進基本計画」に基づく、「全国どこでも質の高いがん医療を提供することができることを目的とする」という趣旨に沿ったものです。

## 福岡大学西新病院

https://www.nishijin.fukuoka-u.ac.jp/



本病院は、平成30年4月に福岡市医師会成人病センターを事業譲受し、開院しました。本病院は、「地域に信頼される 医療の提供」を基本理念とし、地域の医療機関からの紹介 患者を速やかに受け入れます。また、大学病院の特徴を生か して福岡大学病院等の高度専門医療機関との連携により、 地域医療と高度医療とを融合させた医療を提供しています。 さらに、小児入院医療を担うことで、より一層、地域医療の 貢献に努めています。

#### ■外来診療案内

#### 受付時間

月~土曜 8時30分~11時

#### 診療時間

月~金曜 9時~17時 土 曜 9時~13時

#### 休診日

日曜・祝日(振替休日を含む)

診療各科

内科	呼吸器内
循環器内科	糖尿病·代
消化器内科	感染症内
小児科	

 呼吸器内科
糖尿病·代謝·内分泌内科
感染症内科

血液リウマチ科 脳神経内科 放射線科

## ■ 福岡大学博多駅クリニック

https://www.fumc.fukuoka-u.ac.jp/













福岡大学博多駅クリニックは、平成28年4月21日に博多駅 直結の「KITTE博多 | 8階に開院しました。

クリニックは、一般診療と女性診療のユニットに分かれており、一般診療ユニットでは、内科、循環器内科、総合診療科、皮膚科などを中心とした一般診療や健康診断の他、各種専門外来(渡航〈ワクチン〉外来、育毛外来、セカンドオピニオン等)、女性診療ユニットでは、美容医療や乳腺外科・婦人科・泌尿器科・肛門科・精神神経科等の疾患を、女性専用スペースにおいて、女性スタッフが中心となって診療を行います。内科などの一般診療では紹介状や予約がなくても受診を受け付けており、気軽に来院できるクリニックです。

また、20人収容可能な運動療法室は、小セミナーや研究会の開催会場としても活用しています。

### ■外来診療案内

#### 診療時間

月~金曜 10時~18時 土 曜 10時~17時

#### 休診日

日曜・祝日(振替休日も含む) 盆 休(8月15日) 年末年始(12月29日~1月3日) 6月第3火曜日

( )	内科	消化器内科	皮膚科(一般・育毛)	感染症内科(渡航外来)
般	循環器内科	·····································	総合診療科	セカンドオピニオン (腫瘍血液内科、
般診療	形成外科	精神神経科	呼吸器内科	心臟血管外科)
	小児科(小児発育) 			
女診性療	美容皮膚科·美容外科	産婦人科	消化器外科(肛門科)	精神神経科
性療	乳腺外科	泌尿器科		
健診(検診)	インフルエンザワクチン	海外渡航者向けワクチン	企業健診	子宮がん検診
検チー	肺炎球菌ワクチン	個人健診(雇用健診、よかドック等)	乳がん検診	前立腺がん検診

FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019

地域の方々との交流を通じて、 大学の「教育」「研究」「医療」活動の 成果を地域に還元する。

## 防犯ボランティア「ななくま元気にするっ隊 |

警察庁の防犯ボランティア支援事業において、本学がそのモデル大学に指定されたことから、学生主体の防犯ボランティア団体「ななくま元気にするっ隊」を結成。近隣校区で行われている夜間パトロールに参加するなど、地域の方々とも交流しながら活動しています。





#### 東日本復興夏期セミナー・災害ボランティア

平成23年度から26年度まで、「東日本災害ボランティア」福岡大学派遣隊として被災地の支援を行ってきました。平成27年度は「東日本復興支援プロジェクト」として、東北の復興へ向けた支援を行い、平成28年度は熊本での災害支援ボランティア活動を行いました。

平成29年度以降は「東日本復興夏期セミナー」として、再び東北の復興支援を行うとともに、熊本地震や九州北部豪雨で被害を受けた地域にも継続して支援を行います。



ボラ原センテルグラインをイント

宮城県での活動

熊本県での活動

## 公開講座「福岡大学市民カレッジ | ー子どもから大人まで 生涯現役でいるためにー

本学の教育・研究・医療を通じて得られた成果を"教育プログラム"として地域の皆さまへ提供し、生涯 学習や人生設計に役立てていただけるよう、さまざまな講座(春季・秋季)を開講しています。





生涯現役は頭と身体の健康から(女性のための元気体操教室)

キッズ・スポーツプログラム(キッズ・サッカークラブ)

## 2019年度春季開講講座

#### 異文化学·教養

- ■ヨーロッパの街と歴史をたどる
- ■映像にみるヨーロッパ文化【ドイツ語圏】【フランス語圏】
- ■困っているあなた、裁判のほかにもトラブル解決方法があります! 「民事調停制度 |を知っていますか?!

#### からだ・健康・スポーツ

- ■女性のための元気体操教室
- キッズ・サッカークラブ
- ■キッズ体操教室■キッズ・バレーボール教室

## サマースクール・プレカレッジ

- ■化学への招待 -福岡大学1日体験入学-
- ■体験して学ぶコンピュータ科学【小学生コース】【中学生コース】
- 君も未来の研究者だ!身体のしくみを知ろう!心臓編その3
  - ■電気ってなに?電気の正体を人工電実験で確かめてみよう!
- ■物理っておもしろい?!「大科学実験」で物理の世界をみてみよう!

## キッズ・エコクラブ

- -環境問題を体験しながら学ぼう!-
- ■水の旅
- ■水辺の自然探検隊〜親子で楽しむ室見川自然観察会〜

#### リカレント教育

■第54回薬学部卒後教育講座 ーわかりやすい薬学基礎研究ー

#### 大学開放推進事業

- 「福岡大学を知る | シリーズー
- ■5月:経済学は何の役に立つのか? -経済学に関する理解と誤解-
- ■7月:あなたの街の橋は大丈夫? -老朽化する社会インフラを長寿命に-
- ■9月:「健康」な脳血管とは? 脳血管から考える病気と薬の作用

※秋季開講講座は8月下旬に案内予定。

FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019 47

#### 「地域交流サロン | のご案内

平成27年4月、本学60周年記念館(ヘリオスプラザ)2階に「地域交流サロン」を開設しました。

本学は長期ビジョン「福岡大学ビジョン2014-2023」を策定し、4つの重点項目の1つに、「福岡を中心とする地域の活性化と発展の促進」を位置付けています。これに先駆け、平成26年3月に本学と福岡市は相互に地域社会の発展と人材育成に貢献していくため、広範な分野で連携協力に関する協定を締結しました。これらの具体的な実現に向けて「地域交流サロン」を拠点に、大学・行政・地域が連携して、地域振興や地域課題の解決につながる意見交流会やワークショップ、セミナー等のイベントを開催し、地域社会との連携・交流の輪を広げています。



打ち合わせや意見交換に利用可能なスペースを完備



イベント情報等を集めた地域情報コーナーを設置





地域課題の解決に向けたワークショップやセミナー等の地域交流イベントを開催

#### 地域の科学教育啓発推進活動

理学部の教授陣が、子どもたちに科学の楽しさや技術の素晴らしさを伝えて、科学への興味・関心を 高めてもらおうと、地域の小中学校や公民館で理科教室をはじめとした理科学イベントを開催していま す。さらに、読書の専門家である図書館司書と科学者とが連携し、科学の絵本の読み聞かせと実験工 作を組み合わせたプログラムである「理科読」を開発・導入して地域の科学教育を推進しています。





## シロウオ産卵場造成プロジェクト

都市化や開発によって、失われつつある水環境・生態系の保全活動を地域とともに実施しています。 特に、博多湾に注ぐ室見川で漁獲される「シロウオ」の産卵環境については、「シロウオ産卵場造成プロジェクト」として地域住民、漁協関係者、行政に加え一般市民も参加し、100人規模の手による"小さな自然再生"を実施しています。地域のニーズを汲み取り本学のシーズで応え、そのプロセスに学生が参加することを通して、地域に根差した大学による地域の課題解決に取り組んでいます。





FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019

# 奨学制度•学生保険

本学で学ぶ学生たちが、生活上の不安を感じることがないように福岡大学独自の奨学金や学生保険を整備。悔いを残さないよう学生生活をトータルにサポートします。

## ▶ 奨学制度

### 入学前予約型給付奨学金

一般入試出願予定者を対象(家計基準あり)に、入学後の奨学金給付を出願前に確約する制度です。 11月から12月上旬に申請を受け付け、審査のうえ、12月下旬に採用候補者を決定します。採用候補者は一般 入試に合格し、入学後に所定の手続きを行うことで、正式に採用されます。

#### ■学部1年次に支給



## 福岡大学特待生

#### ■学部2年次以上対象

前年度の学業成績ならびに品行が特に優秀な学生を「特待生」として表彰する制度です。特待生は全学部から約200人が選ばれ、奨学金30万円が授与されます。

#### 福岡大学独自の奨学金(学部)

奨学金の名称	支給 形態	趣旨および資格	対象	採用期間	給付·貸与額	返還義務	2018年度 採用実績
福岡大学給費 奨学金(一号)	給付	人物・学業成績ともに優秀 でありながら、経済的な理 由で学業継続に支障を来 す恐れのある学生を援助 し、優れた人材育成を目的 とする制度	2年次 以上	1年間	文系:30万円 (商二部は15万円) 理系:50万円	なし	203人
福岡大学給費 奨学金(二号)	給付	課外教育活動において、 極めて特異な能力を有し、 かつ優れた業績を示した者 を育成する制度	全学年	1年間	60万円以内。 活動・成績内容 により決定。	なし	9人
福岡大学学生サポート募金給費奨学金	給付	修学の意欲および能力が あるにもかかわらず、経済的 に修学困難な学生を援助 する制度	全学年	1年間	30万円	なし	6人
福岡大学利子補給奨学金	給付	本学が提携する金融機関の教育ローンを利用している者に在籍期間中の利子相当額の全部または一部を給付する制度	全学年	1年間	医学部医学科を除く学部学科:5万円以内。 医学部医学科:10万円以内。	なし	21人
福岡大学 有信会奨学金 (貸与)	貸与(無利子)	卒業見込みで原級歴のない 最終学年次生であり、卒業 単位まで20単位未満の者	最終年次	1年間	50万円	卒業後 10年以内 で返還	2人
福岡大学奨学金(貸与)	貸与(無利子)	人物・学業成績ともに優秀 でありながら、経済的な理 由で学業継続に支障を来 す恐れのある学生を援助 し、優れた人材育成を目的 とする制度	全学年	1年間	64万円を限度	卒業後 10年以内 で返還	112人
福岡大学奨学金(緊急貸与)	貸与(無利子)	家計支持者の失職、死亡 その他の理由により家計 が急変し、修学が困難に なった場合の、緊急の貸与 制度	全学年	1年間	64万円を限度	卒業後 10年以内 で返還	0人

<sup>※</sup>他に学部独自の奨学金として「商学部第二部奨学基金(対象:商学部第二部)」「花嶋環境基金(対象:工学部社会デザイン工学科3年 次以上)」があります。

50 FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019 51

#### 福岡大学独自の奨学金(大学院)

温岡八子城日の天子並(八子帆)										
奨学金の名称	支給 形態	趣旨および資格	対象	採用期間	給付·貸与額	返還 義務	2018年度 採用実績			
福岡大学奨学金(貸与)	貸与 (無利子)	人物・学業成績ともに優秀 でありながら、経済的な理由 で学業継続に支障を来す 恐れのある学生を援助し、 優れた人材育成を目的とす る制度	大学院全課程 全学年	1年間 (毎年出願可)	38万円	卒業後 10年 以内で 返還	5人			
福岡大学大学院 博士課程後期並 びに医学研究科 及び薬学研究科 の博士課程給費 奨学金	給付	優秀で経済的に就学困難 な学生の修学意欲を向上さ せることを目的とする制度	博士課程後期 博士課程(医· 薬)全学年	1年間	文系:40万円 理学・工学:56万円 医学・薬学:56万円 円 スポーツ健康科学: 51万円	なし	4人			
福岡大学 法科大学院 特待生奨学金	給付	成績優秀な者を特待生また は準特待生として選考し、 奨学金を支給する制度	法科大学院 全学年	1年間	特待生:年額60 万円(授業料相 当額) 準特待生:年額 30万円	なし	特待生 8人 準特待生 7人			
高田法曹育成基 金奨学金	社会正義を実現し、社会の 発展に寄与する優秀な法曹 を育成するために、本学名 金奨学金 給付 営教授の高田桂一氏より		本学法学部を 卒業し、本学法 科大学院に入 学した者	原則として 3年間または 2年間	月額8万円	なし	2人			

## 福岡大学独自の奨学金(外国人留学生)

奨学金の名称	支給 形態	趣旨および資格	対象	採用期間	給付·貸与額	返還 義務	2018年度 採用実績
福岡大学私費 外国人留学生 奨学金(第一種)	給付	学業成績優秀であり経済 的負担力に乏しい者に対 し、優秀な留学生の育成と 勉学意欲の高揚を図ること を目的とする制度。私費外 国人留学生で在留資格 「留学」を有する者。	学部全学年	1年間 (毎年出願可)	月額2万円	なし	17人
福岡大学アジア 特定地域学部 留学生奨学金	給付	東アジアを除くアジア諸国 出身の留学生を受け入れ、 将来日本との関わりにおい て国際的に貢献しうる有為 な人材と認められる者の有 成を図ることを目的とする制 度。私費外国人留学生で在 留資格「留学」を有する者。	学部全学年	1年間 (毎年出願可)	月額2万円	なし	2人
福岡大学大学院 私費外国人 留学生奨学金	給付	学業成績優秀であり経済 的負担力に乏しい者に対 し、優秀な留学生の育成と 勉学意欲の高揚を図ること を目的とする制度	修士課程·博士 課程前期(M) 2年次 博士課程後期· 博士課程(D) 全学年	1年間 (毎年出願可)	M:月額4万円 D:月額6.5万円	なし	11人

### 国・地方自治体、民間奨学団体による奨学金

奨学金の名称	支給 形態 趣旨および資格		対象	採用 期間	給付·貸与額	返還 義務					
日本学生支援 機構 「第一種奨学金」	貸与 (無利子)	特に優れた学生で経済的 理由により著しく修学に困 難がある者。別に定める貸 与基準(学力・家計・人物・ 健康)を満たすことが必要。	全学年	標準修業年限	(学部)月額は2万円か66万4千円まで、通学形態や家計基準によって選択できる金額が異なります。	あり					
日本学生支援 機構 「第二種奨学金」	貸与 (有利子)	優れた学生で経済的理由 により修学に困難がある 者。別に定める貸与基準 (第一種奨学金より緩やか) を満たすことが必要。	全学年	標準修業年限	(学部)月額は2万円から12万円まで、 選択できる金額が異なります。 月額12万円を選択した場合に限り、 医学部医学科は月額4万円、薬学部 は月額2万円の増額可。	あり					
各種育英会· 奨学団体奨学金 (給費·貸与)	地方自治	地方自治体や民間育英団体による各種奨学制度が多くあります。詳しくは学生課にお問い合わせください。									

## 学生保険

#### 学生健康保険互助組合

学生の傷病(歯科を除く)による経済的負担を 軽減し、健康の維持・増進を図ることを目的とした 互助制度です。

#### 学研災付帯賠償責任保険(任意加入)

国内外において、正課の授業や学校行事、ボランティアやクラブ等の課外活動、およびその往復中、学生が他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償します。

## 学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中(正課・学校行事・課外活動中など、ただし通学中は除く)に身体的に傷害を被った事故に対する全国規模の補償制度です。本学の全学生を対象とし、保険料は大学が全額負担しています。

#### 学生総合補償制度(任意加入)

学生の万一の事故による死亡・後遺障害、入通院や扶養者の万一のときの学資費用、個人・借家人賠償責任など、学内、学外を問わず24時間、総合的に学生生活を補償する保険です。自転車による賠償事故やアルバイト、インターンシップ中の賠償事故も補償対象になります。

FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019 53

蔵書203万冊。

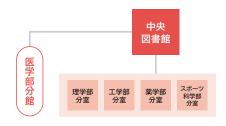
充実した資料で学習・研究・情報活動を支援。



本学は創立以来、図書館の充実に努め、約 203万冊の蔵書と全分野にわたる豊富な資料 を備え、学内外の利用に供しています。また、図書 のほか約2万タイトルに及ぶ雑誌や視聴覚資料 などについて目録情報をデータベース化し、各種 情報を提供する学術情報センターとしての機能 も備えています。最新の設備を有し、電子図書館 機能の充実をさらに図るとともに利用者にとって 親しみやすい図書館を目指しています。

中央図書館はキャンパスの「知の中心 | を象徴 するにふさわしい外観とともに、内装には黒を基 調としたカーペット、木製家具を使用し、自然換 気、タスク&アンビエント照明、天井扇等を採用 して、利用者が長時間滞在するための、快適な 学術的空間を提供しています。

54





閲覧室

また、図書の閲覧だけでなく、電子情報活用、グループ学 習、ディスカッションなど多様なニーズに応える諸室を設けて います。さらに、大学院生によるライブラリー・アシスタント (LA)を配置して、自主的な学習を支援する体制を整えてい

1階のライブラリーラウンジは、安らぎを感じる空間となって おり、全国紙、外国新聞のほか、九州山口各県の地方紙を 閲覧できるコーナーやブラウジングコーナーも設けています。

館内には世界的著名アーティストによるアート作品も設置し、 知の空間を演出しています。

#### ■ 開館時間

#### 中央図書館

8時50分~22時 曜 日曜・祝日 8時50分~17時

#### 理・エ・薬・スポーツ科学部分室

日 8時50分~21時 曜 8時50分~18時

日曜・祝日 ―

#### 医学部分館

日

曜 8時50分~22時 日曜·祝日

返却カウンターの自由化

貸出を受けた資料は、中央・各分室・分館の全てのカウンター で返却することができます。

取寄せサービス

学内資料複写サービス

中央図書館から離れているスポーツ科学部分室および医学 部分館を起点として、中央図書館およびほかの分室との相互 間で資料の取り寄せ、貸出および複写することができます。

## 情報検索から貴重なコレクションの閲覧までできる図書館ウェブサイト

図書館ウェブサイトでは、お知らせやイベント情報、利用案内のほか、 蔵書検索(OPAC)、国内外の各種学術情報や統計資料などを利用する ことができるデータベースや電子ジャーナルといった自学自習のための 学習サポートコンテンツ、所蔵資料の予約、貸出・予約照会、図書の購入 依頼など多様なサービスを提供しています。

また、福岡大学図書館収蔵の貴重なコレクションの一部をデジタル化 しており、ウェブサイト上で閲覧することもできます。

中央図書館の施設紹介や、利用方法等を動画でお楽しみいただける 「バーチャルツアー」も公開しています。

図書館ウェブサイトは迷わずに求める情報へ到達できるレイアウトで 利用者の皆さんをナビゲートします。ぜひご利用ください。



#### 福岡大学図書館ウェブサイト

http://www.lib.fukuoka-u.ac.jp/

携帯電話、スマートフォンでもアクセスできます。またTwitter(@fu lib)によるお知らせ情報の配信も行っています。

FUKUOKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2019

教育内容、教育方法等の組織的かつ継続的な改善を推進。

教育FD支援室では広く、学内外の教育に関する情報・ニーズを調査し、教育改善に向けた情報や問 題の共有化を図るとともに、全学的な教育方法の開発や教員研修等の企画・実施を行い、各部署の教 育FDを支援しています。教育学修支援室では、学生の主体的な学びを実現するため、正課外での学び の場の提供や正課授業と密接に関連付けられた学修支援を行っています。教学IR室では、教学上の計 画立案や意思決定等に関わるデータを組織的に収集・分析し、報告・提言する業務を行っています。

また、本学の言語教育を含む共通教育全体について、全学教育の視点、あるいは学士課程教育の 視点に基づき実施・マネジメントすることを目的として、平成29年12月に共通教育センターと言語教育 研究センターを統合した共通教育研究センターを教育開発支援機構の中に設置しました。

共通教育研究センターでは、学生が豊かな個性を生かし、幅広い知識と判断力を持った責任ある 社会人となることを目的に、魅力ある共通教育科目(総合教養科目、外国語科目、保健体育科目、単位 互換科目)を開講しています。

機構の業務は教職協働によって行われますが、教職員に加え、学生とも自由に教育に関する情報 交換や議論を行うための場として教育サロンも設けています。

## 教育開発支援機構

教育FD支援室

教育学修支援室

教学IR室

共通教育研究センター

教育サロン

## 主な活動実績

#### 教育FD支援室

- ■新任教育職員研修会の実施
- ■E-Labo(エデュケーション・ラボ)の実施 など

#### 教育学修支援室

- ■「大学から始める『言葉の力』育成プログラム」
- 「言葉の力」育成の手引の作成
- ■『福大生のための学習ナビ』の作成 など

#### 教学IR室

- 教学IR Fact Bookの作成
- ■新入生および在学生アンケート実施 など

#### 教育サロン

- 教職員による教育に関する情報交換会の開催
- 学長のサロンタイム など

#### 共诵教育 研究センター

- Language Plazaの開催
- ■ポスターコンテストの実施
- International Culture Seriesの実施







充実したICT環境を提供し、 新たな価値を創造できる人材の育成に取り組む。

情報基盤センター

情報基盤センターでは、安全な通信環境と高機能な情報システムを構築し、ICT(情報通信技術) を活用しながら社会に貢献できる人材を育成するうえで必要な環境を提供しています。これらの教育 環境はFUTURE(Fukuoka University Telecommunication Utilities for Research and Education の略称)と称し、教育活動のみならず研究活動を支援する情報システムとして提供しています。高性能 な情報システムを提供すると同時に、FUTUREの活用を支援する体制や学内外の組織との連携体制 を整備しながら各種サービスを提供することで、ハードとソフトの両面が充実した教育環境を実現して います。

現在のFUTUREは5世代目の情報システムとして平成27年9月から稼働し、FUTURE5として提供 しています。同システムを通じて「多様化する教育・研究の支援」、「社会からの期待に応えることがで きる人材を育成するための環境 | を目指します。その一例として協働学修教室が挙げられます。本教室 では、学生のコミュニケーション能力とICT活用力の向上を図り、ICTを活用しながら学習効果の高い 授業を実施できる教育環境を学生や教職員に提供しています。本教室での学びにより、他者と議論を 交わし、ICTを活用しながら自身のアイデアを育みながら実現に結びつけるように挑戦することで、 実社会において不可欠な能力を身に付ける訓練も可能です。これからも、「新たな価値を創造できる 能力 | を学生が備え、社会に貢献できる人材を育成する教育環境となることを目指します。



高機能な 学習環境	ノートPCやタブレットの技 協働学修を行う教室の打
利用者支援 体制の充実	ヘルプデスクの設置 アドバイザリースタッフの システムエンジニアの常
高性能なネットワーク	高速な学内LAN 不正通信の自動検知 インターネット接続の二重
ソフトウェア 環境の充実	クラウドサービスの活用 サイトライセンスの取得 100種以上のソフトウェ

教育用PC約1,500台を提供 LMSによるオンライン教材の提供 是供 教育用Linuxサーバの提供 提供 大判プリンタの提供 ユーザーズガイドの発行と提供 常駐 事務手続きのオンライン化 '駐 各種講習会の開催 多数の無線LANアクセスポイント ネットワーク認証・検疫による保護 VPNによる学外からのアクセス 重化 アプリケーション配信システムの活用 ウイルス対策ソフトの無償配付 アの提供 ソフトウェアの独自開発と提供

56

教育研究

#### 多様なニーズに応じた入学試験を実施。

本学のアドミッション・ポリシーの下、移り変わる社会の流れを捉えた入試制度を検討し、公正かつ正確な入試の実施に努めています。

また、各地の進学説明会や高等学校等への訪問活動を通じて、高校生や教員、保護者、一般の方へ入試情報を提供しています。オープンキャンパスでは、本学をより理解していただけるプログラムを企画し、全学を挙げて毎年開催しています。



## 教職課程教育センター

http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu859/kyosyoku/

### 教員、学芸員、社会教育主事を目指す学生を支援。

教職課程教育センターでは、中学・高等学校および養護の教員を目指す学生に対して、教員に求められる資質や能力を身に付けるためのプログラムを提供しており、卒業時に教員免許状を取得できるようにサポートしています。また、学芸員や社会教育主事の資格取得を希望する学生の支援も行っています。



## 国際センター

http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu809/home1/a0800000.htm

#### 学生の海外留学を促進し、教育研究の国際化を積極的にサポート。

国際センターでは、留学生との交流活動や留学に 関心がある学生に対するアドバイス、諸手続など留 学に関する情報の提供やサポートを行っています。 ※認定留学については各学部事務室へご相談くだ さい。



## 就職・進路支援センター

http://www.career.fukuoka-u.ac.jp/

### より良い進路・職業選択をバックアップ。学生の夢を切り拓く力になる。

就職・進路についての意識の向上を目指して、就職活動に役立つ能力を育成するキャリア形成支援、全学年を対象にした学生一人一人への個別指導、インターネットをフルに活用した情報提供(FUポータル、就職・進路支援センターウェブサイト、Facebook、Twitter)を行っています。

また、学生の職業観を高めていくために、インターンシップ(国内・海外)を推進しており、特に1年次からの取り組みを推奨しています。



## 学部教育にプラスアルファの各種の資格取得、採用試験対策講座で

「夢をカタチに!」する支援を行う。

エクステンションセンター

在学生には、学部教育に加えて、理論と実務を結び付ける教育支援を行うとともに、地域の社会人と共に学ぶ共創型学習プログラムを提供し、問題発見・解決力、コミュニケーション力を磨き、社会(就職)へのスムーズな移行ができるようサポートをしています。



#### アニマルセンター

アニマルセンターはマウス、ラット、ブタなど約10種類におよぶ実験動物の飼育室(約30室)のほか手術室、実験室、 組織培養室を備える本格的な動物実験施設です。医学部を中心に多くの理系学部の研究者が種々の研究および学生 教育に活発に使用しています。最近は遺伝子の機能解析およびそれに関連した研究のため遺伝子組換えマウスおよび ラットを使用した実験が多く行われています。

#### 健康管理センター

健康管理センターでは、毎年全学生を対象とした定期健康診断を実施しています。実施後は、就職活動等に必要な 健康診断書の発行を行っています。

また、一般的な健康相談、禁煙相談、正課中に発生した疾病等の応急処置や医療機関への紹介、および健康教育としてスリム教室(肥満対策)を開催し将来への生活習慣病予防も行っています。

## ヒューマンディベロップメントセンター

http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.htm

#### ----- HDセンター: 学生相談室 -----

ヒューマンディベロップメントセンターでは、人間関係や学業のこと、心身の健康、将来のことなど学生生活を送っていく 上で出合うさまざまな悩みや不安について、専門のカウンセラー(臨床心理士)に相談できます。相談は無料で、相談内 容の秘密は守られます。コミュニケーションに関するセミナーや、仲間づくりのグループなども実施しています。また、静か に休憩できるフリースペースもあります。

#### RIセンター

RIセンターは、放射性同位元素(Radio Isotope)等を利用する教育研究施設で、大学内にはRIセンター実験施設と 医学部RI施設があります。両施設共に厳格に管理運営がなされており、優れた放射線測定用機器を備えた測定室、 実験室、動物飼育室等を設置しています。また、放射線業務従事者には法令に基づき教育訓練・健康診断を実施しています。それぞれの施設では、教育実習だけではなく、RIを利用した最先端の研究が行われています。

## 環境保全センター

環境保全センターは、本学の教育研究活動および医療活動に伴う環境負荷の低減に努め、学生・職員および市民の生活環境の安全を図り、環境保全の向上に寄与するため設置しています。水質管理、廃棄物管理、地球温暖化対策等の関連業務にあたっています。

### 地域連携推進センター

地域連携推進センターでは、大学・自治体・産業界の垣根を越えた取り組みの実現を目指す「福岡未来創造プラットフォーム」、スポーツイベントや健康増進活動等を行う「地域のスポーツ振興と健康づくり」、水質やゴミ調査を兼ねた清掃活動等を行う「地域の環境づくり」、小学校等への授業支援を行う「地域の教育支援活動」、地域住民と触れ合う「地域との交流活動」の5つを柱に活動しています。



充実した施設が、学生の学問への前向きな気持ちと 快適な学生生活をサポートします。

学部・学科の整備と充実、教育システムの刷新等とともに、学生を受け入れる器としての施設の整備も大学の大きなテーマです。本学では、教室やスポーツ施設、研究施設のみならず、ラウンジやレストランなどの憩いと語らいの場や、また、合宿研修施設等も整備し、学生の学問への前向きな気持ちと快適な学生生活をサポートしています。

## 教育研究施設

#### 文系センター棟



#### A棟



創立60周年記念事業として建設。地下2階・地上8階建て、延べ床面積12,050㎡。大小合わせて56数を約5,500人を収容。ロビー・ラウンジなどパブリックスペースも十分に確保し、開放的で豊かな空間をつくっています。

#### 2号館(創立75周年記念商学部棟)



創立75周年記念事業の一環として建設。 地下1階、地上9階建 て。講義室、ゼミ室、情報処理教室の他、商学 部事務室、会議室など があります。

#### 4号館(工学部棟)



平成30年2月に完成。地下1階・地上6階建て。実験室や研究室の他、文理融合のイノベーション拠点「ものづくりセンター」等があります。

## スポーツ・文化サークル施設等

#### 総合体育館



福岡大学スポーツゾーンの中核施設として平成29年2月に完成。空調設備を備えた専用練習場(8競技)やトレーニングルーム等があり、学生の保健体育や専門スポーツの授業、課外活動等に使用する総大会の開催や災害時には避難所の役割も担い、本学と地域社会の連携拠点になることを目指します。

### 陸上競技場



国内の大学ではトップクラスの競技場。トラックは全天候型で 1周400mの8レーン。砲丸投げ、やり投げ、ハンマー投げ、円盤 投げ、走り高跳び、三段跳び、棒高跳びの施設、写真判定室や 夜間照明、1,036席の屋根付き観客席などを備えています。

#### 室内プール



#### 野球場



平成25年12月完成の野球場(福岡市西区)は、両翼100m、中堅122mで全面に人工芝が敷かれています。132人収容のスタンド、照明灯6基や屋根付きのブルベン(6人用)を完備しています。

### ラグビー場



#### 第二記念会堂



3,600㎡のメインフロアと約3,000人収容の観客席を設置しています。毎年、入学式と卒業式が行われています。

#### 60周年記念館



愛称「ヘリオスプラザ」。地下1階・地上6階、延べ床面積7,057㎡を有する 石と木とガラスの調和した美しい建物。書店(ヘリオス文庫)、情報プラザ、学生 情報センター(ナジック)、ホール、音楽練習室、展示ギャラリーなどを備えた学生 の憩いと語らいの場となっています。

#### 学而会館



#### 有朋会館



#### オリオンホール



## 研修·宿泊施設

#### セミナーハウス (福岡市中央区六本松)



#### やまなみ荘(大分県玖珠郡九重町)



# 学生数

2019年5月1日現在

## ◆学 部

学部	入学定員	収容定員		在籍学生数		
구마	八丁疋貝	水谷足貝	男	女	計	
人文学部	605	2,420	727	1,760	2,487	
法学部	630	2,520	1,640	1,051	2,691	
経済学部	660	2,640	2,003	769	2,772	
商学部	665	2,660	1572	1,263	2,835	
商学部第二部	165	660	504	158	662	
理学部	250	1,000	771	259	1,030	
工学部	700	2,800	2,486	397	2,883	
医学部	220	1,100	446	668	1,114	
薬学部	230	1,380	450	986	1,436	
スポーツ科学部	295	1,180	867	374	1,241	
合 計	4,420	18,360	11,466	7,685	19,151	

## ◆大学院

	修士課程•博士課程前期				博士課程後期・博士課程 在籍学					箝尚止:	*h		
研究科	入学	収容	在	籍学生	数	入学	収容	在	籍学生	数	111	精子工:	奴
	定員	定員	男	女	計	定員	定員	男	女	計	男	女	計
人文科学研究科	51	102	13	39	52	21	63	7	7	14	20	46	66
法学研究科	12	24	14	6	20	3	9	4	2	6	18	8	26
経済学研究科	10	20	4	7	11	3	13	2	3	5	6	10	16
商学研究科	15	30	13	16	29	5	15	1	2	3	14	18	32
理学研究科	53	106	61	30	91	8	24	2	3	5	63	33	96
工学研究科	60	120	105	18	123	8	24	10	1	11	115	19	134
医学研究科	6	12	3	17	20	30	120	95	28	123	98	45	143
薬学研究科	2	7	4	0	4	6	24	19	8	27	23	8	31
スポーツ健康科学研究科	12	24	13	5	18	4	12	7	4	11	20	9	29
計	221	445	230	138	368	88	304	147	58	205	377	196	573
江空む		専門	職学位	課程							在	籍学生	数
研究科	入学定員	収容定員	男	女	計			大	学院合	計	男	女	計
法曹実務研究科	20	60	21	10	31				398	206	604		

	男	女
学生数総計	11,864	7,891
	19,	755

# 入学試験状況

## ◆学 部

学部		2	学 移	1		志願者数	入学者数
	文				化	1,197	100
	歴				史	1,139	73
	日	本言	吾 E	本	文	938	73
	教	育・	臨」	床心	理	1,697	110
文	英				語	1,635	90
	ド	イ		ツ	語	529	50
	フ	ラ	ン	ス	語	623	50
	東	アジ	ア地	]域[	語	805	71
			計			8,563	617
	法					4,069	439
法	経		営		法	1,618	214
			計			5,687	653
么又	経				済	5,743	456
経済	産	業		経	済	1,873	202
			計			7,616	658
			商		***	3,035	246
商	経				営	2,512	242
1.5	貿				易	1,832	185
			計			7,379	673
商二			商			867	170
	応		用		数	1,189	65
×111	物		理		科	717	67
理		~ 0	化			1,124	75
	地	球		巻	科	805	60
	LAIA		計		_	3,835	267
	機		械		<u> </u>	1,613	132
	電		気	413	エ	1,163	111
	電	子	情	報	工	2,581	144
工		学シ				1,061	122
	_	会デ	サ	イン	<u>T</u>	1,140	112
	建		=1		築	1,767	121
			計			9,325	742
医	#		医		⇒#£	4,151	110
因	看		計		護	1,535	108 218
薬			薬			5,686	231
		ポ	架	ッ	科	2,936 951	231
スポー	健	康	運	動	科科	444	74
サーツ	T/E	泺	理計	到J	什	1,395	306
						,	
	学	部合	計			53,289	4,535
rtr 🖰	ومليل	<del></del>	- IE	<b>=</b> m	1 7	<b>24.17.2</b> 1	( ) 44

※志願者数・入学者数は、一般入試、推薦入試、AO 入試、センタープラス型入試、大学入試センター 試験利用入試、社会人入試、帰国子女入試、学部 留学生入試を含めた総数。

## 大学院(博士課程前期・修士課程)

		研究	科		志願者数	入学者数
人	文	:	科	学	50	20
法				学	11	6
経		ð	Ť	学	14	8
商				学	25	14
理				学	48	44
工				学	74	60
医				学	8	8
薬				学	1	1
ス	ポー	ツ	健康	科学	9	8
		Ē	t		240	169

## 大学院(博士課程後期・博士課程)

	研究科	-		志願者数	入学者数
人	文	科		4	3
法		4		2	2
経	済	4		4	3
商		4	ž	0	0
理		4		2	2
工		4	<b>Ž</b>	3	3
医		当	Ź	30	29
薬		4	之	8	7
スポー	ッ 健	康科学	<b>Ž</b>	1	1
	計			54	50

## ◆法科大学院(専門職学位課程)

	研究	兒科		志願者数	入学者数
法	曹	実	務	34	12
	大学!	完合計		328	231

※秋季および春季入学試験の一般入試、社会人入試、 外国人留学生入試、推薦入試および法科大学院入 試の総数。

出身校所在県別入学状況(学部)

合計 4,535人

 中
 中
 の
 の
 申
 関東地

 地
 地方の
 方の
 5
 4
 28
 27

 40
 39
 46
 34
 28
 27

2.910(人)

64.2(%)

2019年5月1日現在

6.6 3.5 4.7 3.3 2.8 3.8 3.5 2.0

0.9 0.9 1.0 0.7 0.6 0.6 0.1 0.8

64

2019年5月1日現在

# 卒業生総数

2019年3月31日現在

## ◆学 部

#### 学 部 2018年度 累計 人文学部 558 17,220 法学部 631 44,294 経済学部 595 46,878 商学部 649 53,117 商学部第二部 141 14,041 理学部 216 9,047 工学部 638 35,101 医学部 5,247 薬学部 264 11,230 スポーツ科学部 297 11,378 (含む旧体育学部) 合計 4,212 247,553

## ◆大学院

7 ( 5 175				
研究科	修士課程・博	<b>夢士課程前期</b>	博士課程後期	明・博士課程
切九代	2018年度	累計	2018年度	累計
人文科学研究科	29	883	4	185
法学研究科	11	421	2	53
経済学研究科	10	696	0	98
商学研究科	10	627	3	113
理学研究科	28	1,225	2	79
工学研究科	76	1,840	3	49
医学研究科	4	23	23	798
薬学研究科	0	812	2	112
スポーツ健康科学研究科 (含む旧体育学研究科)	8	394	1	37
計	176	6,921	40	1,524
研究科	専門職等	<b>单位課程</b>	大学图	完合計
ነብ ታህቶት	2018年度	累計	2018年度	累計
法曹実務研究科	4	169	220	8,614

## ◆旧専門学校等卒業生数

専攻科	60
専門学校	6,804
短期大学部	3,468

卒業生総数								
2018年度	累計							
4,432	266,499							

2019年3月31日現在

# 博士の学位授与数

	2018年度	累計
課程博士	36	1,084
論文博士	12	693
法務博士(専門職)	4	169
合 計	52	1.946

# 卒業・修了後の進路

## ◆学 部

• -								
学	部	進学	就職	臨床研修医	その他	計		
人文学部	<b>Ж</b>	19	450	-	89	558		
法学部		8	513	-	110	631		
経済学部	<b>Ж</b>	4	517	-	74	595		
商学部		4	561	-	84	649		
商学部第	<b>新学部第二部</b>		109	-	30	141		
理学部		42	150	-	24	216		
工学部		75	542	-	21	638		
医学部	医学科	0	0	118	0	118		
区子即	看護学科	1	104	-	0	105		
薬学部		5	207	-	52	264		
スポーツ	ッ科学部	6	255	-	36	297		
合	計	166	3,408	118	520	4,212		

## ◆大学院

・ハール									
研究科	修	を士課程・特	尊士課程前期	朝	射	士課程後期	明・博士課	呈	
<b>切</b> 先件	進学	就職	その他	計	進学	就職	その他	計	
人文科学研究科	2	17	10	29	0	1	1	2	
法学研究科	1	8	2	11	0	0	2	2	
経済学研究科	3	2	5	10	0	0	0	0	
商学研究科	0	6	4	10	0	2	1	3	
理学研究科	2	25	1	28	0	2	0	2	
工学研究科	1	71	4	76	0	1	0	1	
医学研究科	0	2	2	4	0	13	6	19	
薬学研究科	0	0	0	0	0	2	0	2	
スポーツ健康科学研究科	0	7	1	8	0	1	0	1	
計	9	138	29	176	0	22	10	32	
研究科		専門職等	学位課程		大学院合計				
<b>切</b> 无科	進学	就職	その他	計	進学	就職	その他	計	
法曹実務研究科	1	0	3	4	10	160	42	212	

※「その他」には、進学・就職準備中の者ならびに公務員・教員採用試験および国家資格試験の準備中である者を含む。

## 決定状況

2018 年度の全国大卒求人倍率は、1.88 倍(リクルートワークス研究所調べ)となっており、企業の採用 意欲が高い状況が続いています。本学に寄せられた求人は17,794 件、来学企業件数は1,368 社でした。 就職決定率は97.1%(文系:95.9%・理系:99.3%)となり、前年度より0.2 ポイント上昇しました。

- ①資本金別では、資本金10億円以上の企業への決定者が全体の34.7%となっています。
- ②地域別では、九州地区企業への決定者が50.3% (うち福岡県内企業への決定者は39.9%)、関東地区に本社がある企業への決定者は35.1%となっています。
- ③業種別では、製造業、情報通信業、卸売業・小売業、金融業・保険業への決定者が約半数(47.9%)となっており、建設業がそれに続いています。

## 2018年度就職状況

2019年3月31日現在

	卒	業者	数	就職	希望:	者数	就職決定者数			就職率(%)			進学者数					
学 部		(人)			(人)			(人)		奶儿	奶鸭半(%)		大学院 大学					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	全体	男	女	計	男	女	計
人文学部	147	411	558	121	353	474	115	341	456	95.0	96.6	96.2	2	16	18	1	0	1
法学部	360	271	631	295	240	535	281	233	514	95.3	97.1	96.1	4	1	5	0	3	3
経済学部	421	174	595	379	163	542	356	161	517	93.9	98.8	95.4	3	0	3	1	0	1
商学部	332	317	649	296	282	578	288	274	562	97.3	97.2	97.2	0	4	4		_	
商学部第二部	113	28	141	98	21	119	88	19	107	89.8	90.5	89.9	0	1	1	0	1	1
理学部	144	72	216	103	55	158	99	54	153	96.1	98.2	96.8	32	9	41	0	1	1
工学部	560	78	638	475	69	544	473	69	542	99.6	100.0	99.6	66	8	74	1	0	1
医学部	4	101	105	4	100	104	4	100	104	100.0	100.0	100.0	0	1	1		-	
薬学部	85	179	264	60	147	207	60	147	207	100.0	100.0	100.0	3	2	5		_	
スポーツ科学部	204	93	297	180	86	266	180	84	264	100.0	97.7	99.2	3	2	5	1	0	1
合計	2,370	1,724	4,094	2,011	1,516	3,527	1,944	1,482	3,426	96.7	97.8	97.1	113	44	157	4	5	9

※医学部は医学部医学科を除く。

就職希望者以外の者は、留学・研究生などです。

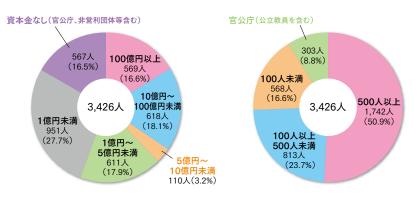
就職率算出方法:就職決定者/(就職決定者+民間企業希望未決定者)



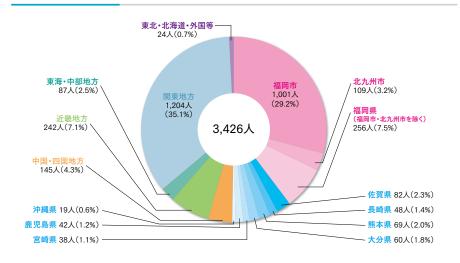
#### 規模別就職状況

#### ◆資本金別

### ◆従業員別



## 地域別就職状況



## 業種別就職状況



# 計 14

# 教職員数

## ◆教員数

10000		+/L 1707			L +L 17	7		=# 4-			nt +/6			ルナ			=1	
部局		教授			主教授	-		講師			助教			助手			計	
2,7,5	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
人文学部	65	16	81	28	7	35	9	9	18				2		2	104	32	136
法学部	22	5	27	9	1	10	1	1	2							32	7	39
経済学部	18	4	22	9	1	10	4		4							31	5	36
商学部	26		26	12	3	15	3	1	4							41	4	45
理学部	41		41	12		12	2		2	39	5	44		4	4	94	9	103
工学部	55	1	56	16		16				49	9	58	17	5	22	137	15	152
医学部	45	8	53	23	15	38	34	16	50	52	22	74	1	2	3	155	63	218
薬学部	23		23	18	1	19	1	1	2	29	12	41	1	1	2	72	15	87
スポーツ科学部	21	1	22	5	1	6	3	1	4	14	2	16	6	5	11	49	10	59
法科大学院	9	1	10	1		1							1		1	11	1	12
福岡大学病院	6		6	16	2	18	38	3	41	90	22	112	117	68	185	267	95	362
福岡大学筑紫病院	9		9	10		10	14	2	16	46	6	52	39	14	53	118	22	140
福岡大学西新病院	1		1	4		4	2		2	10	2	12	2	1	3	19	3	22
その他(共通教育 研究センター他)	9	1	10	5	2	7	13	16	29	3	2	5	1		1	31	21	52
合 計	350	37	387	168	33	201	124	50	174	332	82	414	187	100	287	1,161	302	1,463

※ 出向(部外修練)中の大学病院助手を除く。助手には教育嘱託6人を含む。

## ◆職員数

部門	事	務職	員	教	育技	術	医	療技 職員	術	看	護職	員	労	務職.	員		計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
福岡大学	219	236	455	29	68	97		3	3		8	8	16	3	19	264	318	582
福岡大学病院	39	65	104		1	1	128	144	272	47	914	961	2	70	72	216	1,194	1,410
福岡大学筑紫病院	23	31	54				49	60	109	8	357	365	1	7	8	81	455	536
福岡大学西新病院	2	5	7				13	20	33	5	64	69	1	3	4	21	92	113
合 計	283	337	620	29	69	98	190	227	417	60	1,343	1,403	20	83	103	582	2,059	2,641

教職員数総計	1,743	- '
教職員数総計	1,743 <b>4,1</b>	- '

附属学校教	職」	員数	Ž				2019 年	三5月1日	現在		
附属学校		教員			職員			計			
門馬子仅	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
附属大濠中学校 · 高等学校	97	28	125	13	8	21	110	36	146		
附属若葉高等学校	47	29	76	7	10	17	54	39	93		
合計											

	男	女
法人教職員数	1,907	2,436
	4,3	43

# 教員の年齢構成

年齢層		教授		)	佳教授	Ž		講師			助教			助手			計	
十四四	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
29 歳以下							1		1	16	6	22	61	52	113	78	58	136
30歳~39歳	3		3	18	1	19	30	12	42	189	43	232	113	38	151	353	94	447
40 歳~ 49 歳	56	8	64	93	15	108	71	25	96	102	29	131	7	5	12	329	82	411
50 歳~ 59 歳	141	12	153	38	12	50	19	10	29	21	4	25	2	1	3	221	39	260
60 歳~ 69 歳	148	17	165	18	5	23	3	3	6	4		4	4	4	8	177	29	206
70 歳以上	2		2	1		1										3		3
合 計	350	37	387	168	33	201	124	50	174	332	82	414	187	100	287	1,161	302	1,463

# 外国籍教員数

2019年5月1日現在

		教授		)	佳教授	Ě		講師			助教			助手			計	
国•地域	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
中国	4	1	5	2		2		3	3	3	1	4				9	5	14
台湾								1	1								1	1
韓国	1		1				3	1	4	1		1	2	1	3	7	2	9
朝鮮										1		1				1		1
フィリピン							1		1							1		1
タイ											1	1					1	1
バングラデシュ											1	1					1	1
オーストラリア	2		2				2	1	3							4	1	5
ニュージーランド							1		1							1		1
モルドバ	1		1													1		1
イギリス		1	1	1		1	1	2	3							2	3	5
アイルランド																		0
フランス	1		1	1		1										2		2
ベルギー		1	1														1	1
ドイツ					1	1	1	1	2							1	2	3
アメリカ	3	1	4				4		4	1		1				8	1	9
カナダ	1		1				1	1	2							2	1	3
合計	13	4	17	4	1	5	14	10	24	6	3	9	2	1	3	39	19	58

# 海外協定校一覧

2019年5月1日現在

22 カ国・地域 76 大学 1 機関※

72

国•	地域等	大学等	締結年月日
		蔚山大学校	1990.12.06
		釜山大学校	2000.12.04
		梨花女子大学校	2001.09.04
		東義大学校	2002.03.29
		高麗大学校	2002.10.25
		啓明大学校	2006.12.18
		仁川大学校	2010.05.27
		東亜大学校	2010.06.02
	韓国	東西大学校	2010.06.29
		慶熙大学校	2011.08.19
		釜慶大学校	2012.04.10
		東国大学校慶州キャンパス	2013.07.19
		国民大学校	2013.11.13
		培材大学校	2015.09.18
		慶南大学校	2018.02.16
		慶北大学校	2018.06.26
		釜山外国語大学校	2018.12.25
		華東師範大学	2000.08.30
		中国政法大学	2001.07.09
アジア・ オセアニア		揚州大学	2002.01.21
オセノーノ		煙台大学	2002.08.01
		広州大学	2007.06.22
		中央財経大学	2008.11.21
		東北林業大学	2011.04.08
	, Lue	ハルピン師範大学	2011.04.25
	中国	黒龍江大学	2011.09.28
		ハルピン理工大学	2012.09.07
		ハルピン商業大学	2012.09.08
		西安交通大学	2013.07.25
		西北大学	2013.09.23
		長安大学	2015.05.12
		済南大学	2018.05.10
		国家法官学院※	2005.09.13
		輔仁大学	2001.05.30
	, ч	国立高雄大学	2012.04.01
	台湾	銘傳大学	2015.06.25
		静宜大学	2019.04.17
		ドゥ・ラ・サール大学	2002.08.09
	フィリピン	セントラル・フィリピン大学	2017.01.05

国•	地域等	大学等	締結年月日
		ガジャマダ大学	2002.02.01
		パジャジャラン大学	2012.10.26
	インドネシア	イスラム大学ジャカルタ校	2017.03.10
		イスラム大学マラン校	2017.11.22
		イスラム大学バンドン校	2018.11.23
		スルタン・イドリス教育大学	2010.05.17
	71/13/7	サリバジャヤ医療科学大学	2017.08.10
アジア・ オセアニア	マレーシア	マラヤ大学	2018.05.10
4 6) - )		マラ工科大学	2019.02.04
	ベトナム	ハノイ大学	2013.08.29
	NF) A	ダナン大学	2013.10.22
	カンボジア	プノンペン大学	2015.07.24
	タイ	カセサート大学	2017.01.27
	ネパール	トリブヴァン大学	2001.10.12
	オーストラリア	グリフィス大学	1991.11.28
		ニューカッスル大学	1986.06.28
	イギリス	リーズ大学	1990.12.11
	1477	バース大学	2003.06.08
		セントラル・ランカシャー大学	2017.07.21
		パリ・ディドロ大学 - パリ第7	2006.12.21
	フランス	リヨン政治学院	2012.11.20
	7,72,7	セルジー・ポントワーズ大学	2012.11.22
		バイオ産業大学	2017.09.15
ヨーロッパ	ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学	1997.06.25
	,,,,	リエージュ大学	2013.07.01
	ドイツ	フリードリヒ・シラー大学イエナ	2009.06.25
		デュースブルク・エッセン大学	2015.06.24
	スペイン	ヴァレンシア大学	2011.02.22
	, ,,,,	セビージャ大学	2017.04.11
	イタリア	パドヴァ大学	2002.07.24
	トルコ	パムッカレ大学	2009.08.10
	フィンランド	タンペレ大学	2011.04.19
アフリカ	ケニア	ジョモケニアッタ農業工業大学	2017.07.24
		ウオッシュバン大学	1984.10.01
	アメリカ	カンザス大学	1988.01.09
南北アメリカ	, , , , ~	ジョージア工科大学	1995.07.31
		シアトル大学	2016.02.18
	ブラジル	連邦立サンタ・カタリナ大学	2002.01.11

#### D A T A

# 外国人留学生数

## ◆国・地域別

	1	4 +	-17			7	大学	院留	学生							_	- 4	<i>t</i> .	ri:	ח איר ו	_			
国・地域		学生 学生			上課程 課程	_		:課程: 尊士護			評 位課		矽	究生	ŧ	交 留	c f g学 5	奐 主	-	留学的 引科的	_		合 計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
中国	37	17	54	9	17	26	4	6	10				2	5	7		7	7	4	24	28	56	76	132
韓国	10	3	13		1	1										14	9	23	1	2	3	25	15	40
台湾	2	1	3													2	1	3	3		3	7	2	9
インドネシア		1	1				1		1													1	1	2
ベトナム	1	2	3	1	5	6								6	6		4	4	3	3	6	5	20	25
マレーシア							1		1													1		1
モンゴル								1	1														1	1
イギリス	1		1													3		3				4		4
タイ				1		1								1	1					1	1	1	2	3
フランス																1	4	5				1	4	5
ベルギー													1		1							1		1
フィンランド																	1	1					1	1
リトアニア																	1	1					1	1
スペイン																1		1				1		1
ブラジル																	1	1					1	1
ドイツ	1		1													1	1	2				2	1	3
アゼルバイジャン				1		1																1		1
合 計	52	24	76	12	23	35	6	7	13	0	0	0	3	12	15	22	29	51	11	30	41	106	125	231
※ 国費留学生 2		と今:	t e																					

※ 国費留学生2人を含む。

## ◆学部・大学院研究科別

	4	호 철	<del>-</del> 17			7	大学	院留	学生							7	- +	<del>~</del>	ū	3学生	+			
学部 • 大学院研究科	•	学生			士課程 :課程			課程 事士部			列 位課		矽	究会	ŧ	交留	c f g学 5	奐 主	-	1科4	_		合 計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
人文	9	4	13		5	5		1	1				1	2	3	12	25	37				22	37	59
法	2		2				1	1	2					1	1	2	3	5				5	5	10
経済	3	2	5	2	7	9	2	1	3				2	3	5	1		1				10	13	23
商	28	15	43	3	9	12		2	2					4	4	1	1	2				32	31	63
理		2	2	1		1								1	1							1	3	4
エ	10	1	11	6	2	8	1		1					1	1	6		6				23	4	27
医							1	2	3													1	2	3
薬																								
スポーツ科							1		1													1		1
専門職学位課程																								
留学生別科																			11	30	41	11	30	41
合計	52	24	76	12	23	35	6	7	13	0	0	0	3	12	15	22	29	51	11	30	41	106	125	231
※ 国費留学生 2	人	合	<b>た。</b>																					

# 海外派遣学生数

## ◆国・地域別

团、业县	派遣	期間	Δ ≣⊥
国・地域	3月未満	3月-1年	合 計
中国	13	11	24
韓国	96	23	119
台湾	12	2	14
フィリピン	6		6
マレーシア	10		10
シンガポール	6		6
ベトナム	27		27
タイ	8		8
オーストラリア	46	1	47
ニュージーランド	47		47
イギリス	39	4	43
フランス		1	1
ベルギー	13		13
ドイツ	26	9	35
マルタ	13		13
カナダ	38		38
アメリカ	108		108
ボリビア	11		11
合 計	519	51	570

#### ◆学部別

派遣	合 計	
3月未満	3月-1年	
118	46	164
72	1	73
75	3	78
64		64
8		8
44		44
37	1	38
46		46
35		35
20		20
519	51	570
	3月未満 118 72 75 64 8 44 37 46 35	118 46 72 1 75 3 64 8 44 37 1 46 35 20

# 附属学校

## ◆生徒数

	男	女	計
附属大濠中学校	307	208	515
附属大濠高等学校	1,268	562	1,830
附属若葉高等学校	405	978	1,383

2019年5月1日現在

## ◆卒業生数

	2018年度	累計
附属大濠中学校	164	2,331
附属大濠高等学校	623	44,619
附属大濠中学校(旧制)	_	1,080
附属若葉高等学校 (含む旧九州女子高等学校)	306	49,879

# 留学生別科

学生数		2019年5月1	Н
男	女	計	
11	30	41	

## ◆修了者数

2019年3月31日現在

2019年3月31日現在

2018年度	累計
52	277

## 授業料等納入金

◆ **学部** (単位:円)

学部(学科)		入学金		毎年納付金		特別教育
구마	( <del>3</del> 14)	八子並	授業料	教育充実費	計	充実費
人文・法・経済	· 商	190,000	730,000	180,000	910,000	_
商二		60,000	310,000	80,000	390,000	_
理・工		240,000	1,000,000	380,000	1,380,000	_
	初年度(1年次)	1,000,000	3,912,000	688,000	4,600,000	3,000,000
医 (医)	2・3 年次	_	3,912,000	688,000	4,600,000	3,000,000
	4年次以降	—	3,912,000	688,000	4,600,000	_
医 (看護)		270,000	1,040,000	470,000	1,510,000	_
薬	初年度(1年次)	400,000	1,350,000	290,000	1,640,000	_
米	2年次以降	_	1,350,000	720,000	2,070,000	_
スポーツ科		300,000	800,000	350,000	1,150,000	_

<sup>\*</sup>修業年限は4年。ただし、医学部医学科および薬学部は6年。

#### ◆大学院修士課程・博士課程前期

(単位:円)

研究科(専攻)	入学金	毎年納付金			
研先科(导攻 <i>)</i>	入子並	授業料	教育充実費	計	
人文科学・法学・経済学・商学	100,000	470,000	120,000	590,000	
理学・工学・薬学(健康薬科学)	120,000	630,000	140,000	770,000	
医学 (看護学)	120,000	470,000	140,000	610,000	
スポーツ健康科学	120,000	570,000	130,000	700,000	

<sup>\*</sup>標準修業年限は2年。

## ◆大学院博士課程後期・博士課程

(単位:円)

研究科	入学金		毎年納付金	
切元件	入子並	授業料	教育充実費	計
人文科学・法学・経済学・商学	100,000	400,000	120,000	520,000
理学・工学・医学・薬学	120,000	560,000	140,000	700,000
スポーツ健康科学	120,000	510,000	130,000	640,000

- \*標準修業年限は3年。ただし、医学および薬学研究科は4年。
- ・本学の修士課程・博士課程前期を修了した者の入学金は全額免除。

## ◆専門職学位課程(法科大学院)

(単位:円)

研究科	1 兴ム		毎年納付金	
<b>班</b> 先件	入学金	授業料	教育充実費	計
法曹実務	110,000	600,000	120,000	720,000

- \*標準修業年限は3年(既修者コースは2年)。
- ・本学の学部を卒業した者および本学の大学院を修了した者の入学金は半額。
- (注) 2019 年度入学生適用。
  - ・毎年納付金は入学時(2年次以降4月)と9月に半額ずつ分割納付。
  - ・他に学生健康保険互助組合費等の委託徴収金〔初年度額:商学部第二部 22,370 円、
  - それ以外の学部 26,710 円、大学院 3,000 円 (本学卒)、18,100 円 (他学卒)] を入学時 (2年次以降 4 月) に併せて納入。

詳細は福岡大学会計課のウェブサイト(http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu807/gakuhi/)をご覧ください。

## 図書館蔵書数・利用状況

2018 年度

## ◆蔵書数(冊)

和書	1,162,904
洋書	863,850
合計	2,026,754

## ◆雑誌数 (種類)

和文誌	11,279
欧文誌	9,408
合計	20,687

#### ◆学部学生貸出数(冊)

68.949

#### ◆図書館入館者数(人)

881,484

## 学外からの研究費受入額

2018 年度

	受入件数	受入額(千円)
科研費	256	322,580
受託研究	89	261,112
研究助成寄附金	511	341,597
学外との共同研究	79	212,439
合計	935	1,137,728

# 校地・校舎の面積

2019年4月1日現在

区分	所在地	校地面積(㎡)	校舎面積(㎡)
七隈校地	福岡市城南区七隈	545,180	410,564
筑紫野校地	筑 紫 野 市 俗 明 院	23,818	33,331
西 新 校 地	福岡市早良区祖原	3,551	7,051
高 宮 校 地	福岡市南区大楠	19,420	63
小 戸 校 地	福岡市西区小戸	984	299
六 本 松 校 地	福岡市中央区六本松	7,617	2,344
久 住 校 地	大分県竹田市久住町白丹	2,000	486
九 重 校 地	大分県九重町田野	49,344	5,075
西 都 校 地	福岡市西区西都	28,474	587
北九州校地	北九州市若松区向洋町	6,565	1,337
"	北九州市若松区ひびきの	-	246
大 牟 田 校 地	大 牟 田 市 健 老 町	-	53
糸 島 校 地	糸 島 市 東	-	127
	合計	686,953	461,563

#### 2019年度

## 学校法人福岡大学収支予算

2019年度予算額 2018年度予算額

#### 《2019年度予算の重点施策》

(1)教育体制の整備・充実 (2)研究体制の整備・充実 (3)医療体制の整備・充実

目

(4) 社会貢献および地域連携の整備・充実 (5) 経営基盤の強化

#### 2019年度事業活動収支予算

(予算規模 797 億円)

(単位:千円) **差** 異

経常的な収支バランスを見ることができ、2019年度は4億7,200万円の収入超過となる見込み。

資職機能・ ・ では、 

良好な教育・研究・ 医療環境を維持す るための施設・設 備等の額である。 2018年度より7 億2,200万円減少。

	-							
	1			学生生徒等納付金	27,293,056	27,056,023	237,033	
	2			手 数 料	1,473,805	1,442,923	30,882	
	3		収	寄 付 金	958,075	868,225	89,850	
	4			経常費等補助金	5,242,697	4,878,659	364,038	
	5		入	付随事業収入	1,168,454	1,133,534	34,920	
	6	教		医療収入	40,721,902	39,584,958	1,136,944	
	7	育活		雑 収 入	1,725,976	1,780,783	△ 54,807	
	8	教育活動収支		教育活動収入計	78,583,965	76,745,105	1,838,860	
	9	支		人 件 費	42,083,607	41,617,099	466,508	
	10			(うち退職給与引当金繰入額)	(2,477,073)	(2,658,029)	(△ 180,956)	
	11		支	教育研究経費	33,135,948	32,038,200	1,097,748	
	12		-	(うち減価償却額)	(6,329,185)	(6,188,264)	(140,921)	
	13		出	管理経費	3,709,379	3,745,983	△ 36,604	
	14			(うち減価償却額)	(421,584)	(413,524)	(8,060)	
	15			教育活動支出計	78,928,934	77,401,282	1,527,652	
	16		教育	活動収支差額(8-15)	△ 344,969	△ 656,177	311,208	
	17	м.	ıl-r	受取利息・配当金	912,598	846,640	65,958	
	18	教育	収入	その他の教育活動外収入	46,000	36,000	10,000	
	19	教育活動	^	教育活動外収入計	958,598	882,640	75,958	
	20	外	-	借入金等利息	141,690	141,422	268	
	21	収支	支出	その他の教育活動外支出	0	0	0	
	22	~	щ	教育活動外支出計	141,690	141,422	268	
	23	教	育	舌動外収支差額(19-22)	816,908	741,218	75,690	
	24		経:	常収支差額(16+23)	471,939	85,041	386,898	
١	25		収	資産売却差額	0	0	0	
	26	肚土	入	その他の特別収入	127,690	295,937	△ 168,247	
	27	特別		特別収入計	127,690	295,937	△ 168,247	
	28	収支	支	資産処分差額	0	0	0	
	29	~	出	その他の特別支出	0	0	0	
	30		111	特別支出計	0	0	0	
	31		特	別収支差額(27-30)	127,690	295,937	△ 168,247	
Ц	32	[子	備	<b>발</b> ]	498,573	369,354	129,219	
	33	基本	金組	入前当年度収支差額(24+31-32)	101,056	11,624	89,432	-
$\geq$	34	基	本金	組入額合計	△ 3,139,865	△ 3,861,904	722,039	
	35	_		収支差額(33+34)	△ 3,038,809	△ 3,850,280	811,471	
	36	_		繰越収支差額	△ 22,552,194	△ 20,664,305	△ 1,887,889	
	37	_		繰越収支差額(35+36)	△ 25,591,003	△ 24,514,585	△ 1,076,418	
	38			動収入計 (8+19+27)	79,670,253	77,923,682	1,746,571	
	39	事	業活	動支出計(15+22+30+32)	79,569,197	77,912,058	1,657,139	١

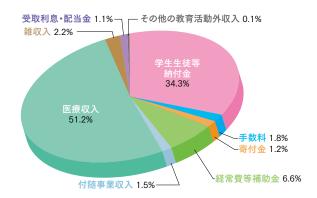
経常的な収支のうち、財務活動の収支を見ることができ、2019 年度は8億1,700万円の収入超過となる見込み。

毎年度の収支バランスを見ることができ、従来の帰る。 収支差額度は1億 2019年度は1億 100万円の収入 過となる見込み。

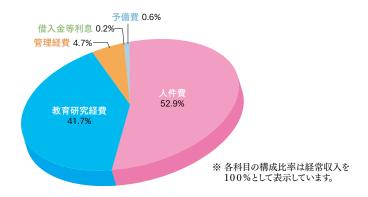
基本金組入前当年 度収支差額から基 本金組入額を控除 したもの。2019 年度は30億3,900 万円の支出超過と なる見込み。

### 経常収入に対する比率

#### ◆経常収入



#### ◆経常支出



## 事業活動収支予算の概要

※平成27(2015)年度より学校法人会計基準の改正に伴い、消費収支予算から事業活動収支予算に変更となっています。

- ・従来の帰属収支差額に相当する No.33 基本金組入前当年度収支差額(No.38 事業活動収入 No.39 事業活動支出)は、1億100万円の収入超過を見込んでおり、従来の帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率(No.33 基本金組入前当年度収支差額÷ No.38 事業活動収入)は、0.1%となっています。
- ・人件費比率 (No.9 人件費:経常収入 [No.8 教育活動収入+ No.19 教育活動外収入]) は、52.9%となり、前年度予算より0.7 ポイント低くなっています。

								(単位:千円)	
《収入の3本柱》			収	入	Ø	部			
(A)(0) (A)(1)	No.	科目	20	19年	度予!	算額	2018年度予算額	差 異	
学生生徒等が納める授 業料や入学金などのこ	- 1	学生生徒等納付金収入		27	293,	056	27,056,023	237,033	)
と。聴講料や補講料も	2	手数料収入		1	473,	805	1,442,923	30,882	;
含みます。	3	寄付金収入		1	.005,	635	983,224	22,411	
<b>B</b> 54+04B4+1	4	補助金収入		5	322,	827	5,059,596	263,231	Ī
国や地方公共団体など からの助成金です。	5	付随事業・収益事業収入		1	214,	454	1,169,534	44,920	)
	6	医療収入		40	721,	902	39,584,958	1,136,944	Ī
福岡大学病院、筑紫病	7	受取利息・配当金収入			912,	598	846,640	65,958	;
院、西新病院、博多駅ク リニックの医療収入です。	8	雑収入		1	725,	976	1,780,783	△ 54,807	-
	9	前受金収入		5	325,	451	5,262,927	62,524	_
・長期、短期の貸付金の	10	その他の収入		29	205,	149	28,385,415	819,734	Ī
回収額	11	資金収入調整勘定	Δ	13	718,	121	△ 13,425,912	△ 292,209	·<
<ul><li>税金等の預り金受入額</li><li>特定の目的のために積</li></ul>	12	収入計	1	00,4	182,	732	98,146,111	2,336,621	ı
み立てた資産を取崩し	13	前年度繰越支払資金		14	840,	234	16,585,004	$\triangle$ 1,744,770	)
た額	14	収入の部合計	1	15,3	322,	966	114,731,115	591,851	ı
								(畄位・壬円)	

翌年度に入学予定の学生 生徒等から受け入れる授 業料や入学金などです。

収入として計上したが未 収となっているものや、 前受金収入として前年度 までに既に受け入れてい る収入を差し引くことに より、資金の収入額を調 整するためのものです。

					(単位:千円)
教職員に支払われる給与			支出の部		
などのことです。	No.	科目	2019年度予算額	2018年度予算額	差 異
	- 15	人件費支出	42,010,720	41,442,906	567,814
	16	教育研究経費支出	26,806,763	25,849,936	956,827
土地、建物、構築物など	17	管理経費支出	3,287,795	3,332,459	△ 44,664
を取得するための支出で	18	借入金等利息支出	141,690	141,422	268
す。	19	借入金等返済支出	568,150	568,150	0
	20	施設関係支出	4,283,133	3,258,783	1,024,350
より良い教育研究サービ	21	設備関係支出	2,725,959	1,986,108	739,851
スを提供するために資産	22	資産運用支出	6,529,554	8,693,527	△ 2,163,973
を積み立てるための支出 などです。	23	その他の支出	18,805,386	19,307,064	△ 501,678
	24	予備費	501,235	371,235	130,000
学長裁量経費、文部科学	25	資金支出調整勘定	△ 6,426,561	△ 5,608,726	△ 817,835
省施策対応および予算編	26	支出計	99,233,824	99,342,864	△ 109,040
成時において予期しない 支出に対応するためのも	27	翌年度繰越支払資金	16,089,142	15,388,251	700,891
のです。	28	支出の部合計	115,322,966	114,731,115	591,851

学生生徒等の教育・研究・ 医療のために支出する経 費です.

総務 人事 財務 経理 等の業務に要する経費、 教職員の福利厚生のため の経費などです。

教育研究用の機器備品 管理用の機器備品、図書 などを取得するための支 出です。

支出として計上したが未 払となっているものや、 前払金支払支出として前 年度までに支払っている 経費を差し引くことによ り、資金の支出額を調整 するためのものです。

#### 資金収支予算の概要

《収入の部》

学生生徒等納付金収入

大学の授業料等の値上げおよび若葉高等学校の予算学 生数の増加。

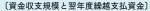
No.4 補助金収入

私学事業団から交付される経常費補助金の増加。

医療収入

福岡大学病院の入院患者数および筑紫病院の入院・外 来診療単価の増加。

No.10 その他の収入 前年度の未収入金等の増加。



- ・資金収支予算の合計は 1,153 億円で、前年度予算より 6 億円の増加となっています。
- ・資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は 161 億 円で、前年度予算より7億円の増加となっています。

《支出の部》

No.16 教育研究経費支出

福岡大学病院および筑紫病院の医療経費支出の増加。

注 ↑…増加を示す ↓…減少を示す

No.20 施設関係支出

新室内プール (仮称)、自修寮 (仮称)、体育寮 (仮称) 新築に伴う建物支出の増加。

No.21 設備関係支出

筑紫病院の第四期医療情報システム更新に伴う機械器 具支出の増加。

No.22 資産運用支出

各種特定資産への繰入支出の減少。

No.25 資金支出調整勘定 筑紫病院の第四期医療情報システムに係る未払金の増加。

#### 《2019年度予算の特徴》

- (1) 教育関係
- ① 学内情報システム更新

③ 学部教育充実経費

- ② 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」
- (5) マルチメディア設備一式更新 (823 教室他)
- ⑥ 福大生ステップアッププログラム経費

③ 西新病院 ・ガンマカメラシステム

⑥ 愛好会会館外壁・トイレ他改修工事

・画像サーバー PACS

② 大濠中学校 ・パソコン教室パソコン他更新

⑦ 文系センター高層棟東側各階トイレ他改修工事

- ⑦ F D活動推進経費
- ④ グローバル人材育成推進事業費
- (2)研究関係
- ① 基盤研究機関研究所(福岡・東アジア・地域共生研究所他9研究所)
- ② 産学官連携研究機関研究所(資源循環・環境制御システム研究所他9研究所)
- ③ 研究ブランディング事業費
- (3) メディカル部門
- ① 福岡大学病院 · X線一般撮影装置

  - 手術部他部門システム更新
  - S P E C T C T
- ② 筑紫病院 第四期医療情報システム
- (4)附属高等学校·中学校部門
- ① 大濠高等学校 ・パソコン教室パソコン他更新
- ① 新室内プール (仮称) 新築工事
- ② 自修寮(仮称)新築工事
- ④ 烏帽子池埋立整備工事
- ⑧ 文系学部棟(仮称)新築工事 ③ 体育寮(仮称)新築工事 ⑨ 筑紫病院そよご保育園新築工事
- ⑤ 旧 4 号館解体工事
- (6) 学長裁量経費

## 【学校法人会計の豆知識】

- ・平成27(2015)年度から学校法人会計基準が改正され、資金収支計算書では勘定科目等の見直しが行われて います。また、従来の消費収支計算書は名称が事業活動収支計算書となり、内容が大幅に変更されています。 消費収支計算書では、収入・支出とも総額で把握していましたが、近年の臨時的・事業外の収支の増加を踏 まえ、区分経理を導入し収支を経常的なものと臨時的なものに、さらに経常的な収支を教育活動と教育活動 外に分けて把握することができるようになりました。また、近年の私学を取り巻く経営環境の変化に対応す るため、毎期の収支バランスを見るのに適した基本金組入れ前の収支差額も、表示されるようになりました。
- ・学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高い法人です。

#### (1)資金収支計算書

- ① 企業会計の「キャッシュフロー計算書」に似た性格を持つ計算書です。
- ② 家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。

#### (2) 事業活動収支計算書

- ① 企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行っているか、経営上 赤字になっていないかを見る計算書です。
  - ② 企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上されています。
- ※本学公式ウェブサイトの情報公表・財務状況(https://www.fukuoka-u.ac.jp/disclosure/finance/)では、詳細な予算情報 を公開していますのでご覧ください。

#### 2018年度

## 学校法人福岡大学収支決算

予 算 決 算 差 異

1. 事業活動収支においては、1億8,800万円の支出超過となりました。

科目

2 基本金組入額を22億5,000万円計上しました。

#### 2018年度事業活動収支計算書

(決算規模 775 億円)

(単位:千円)

経常的な収支のう ち、本業の教育活動 の収支を見ることが でき、2018年度は 15億9,900万円の 支出超過となりまし た。予算に対して経 常費等補助金が6億 5,500 万円減少しま した。

経常的な収支バラン スを見ることがで き、2018年度は8 億 5.400 万円の支出 超過となりました。

資産売却や施設・設 備関係の補助金等の 臨時的な収支を見る ことができ、2018 年度は6億6,600 万円の収入超過とな りました。

良好な教育・研究・ 医療環境を維持する ための施設・設備等 の額であり、予算に 対して施設・設備関 係支出が減少したこ とにより減少しました。

11	VO.			科目	才昇	决昇	左	
Г	1			学生生徒等納付金	27,056,023	27,136,980	△ 80,957	
İ	2			手 数 料	1,442,924	1,499,167	△ 56,243	
	3			寄 付 金	868,224	1,024,628	△ 156,404	
	4		収	経常費等補助金	4,878,659	4,223,857	654,802	
ľ	5		入	付随事業収入	1,133,534	1,205,511	△ 71,977	
	6	掛		医療収入	39,584,958	38,718,479	866,479	
ľ	7	育		雑 収 入	1,780,783	1,995,383	△ 214,600	
	8	教育活動収		教育活動収入計	76,745,105	75,804,005	941,100	
	9	収		人 件 費	41,617,099	41,023,758	593,341	
1	10	支		(うち退職給与引当金繰入額)	(2,658,029)	(2,682,433)	(△ 24,404)	
1	11			教育研究経費	32,327,823	32,798,319	△ 470,496	
1	12		支	(うち減価償却額)	(6,188,264)	(6,082,823)	(105,441)	
1	13		出	管 理 経 費	3,808,996	3,576,385	232,611	
1	14			(うち減価償却額)	(413,524)	(396,868)	(16,656)	
1	15			徴収不能額等	0	4,439	△ 4,439	
1	16			教育活動支出計	77,753,918	77,402,901	351,017	
	17		教育	活動収支差額(8-16)	△ 1,008,813	△ 1,598,896	590,083	
1	18	*/+	der	受取利息・配当金	846,640	835,386	11,254	
1	19	教育	収	その他の教育活動外収入	36,000	46,000	△ 10,000	*
2	20	活	入	教育活動外収入計	882,640	881,386	1,254	1
2	21	動外		借入金等利息	141,423	136,429	4,994	2
2	22	収	支出	その他の教育活動外支出	0	0	0	4
2	23	支	щ	教育活動外支出計	141,423	136,429	4,994	ù
2	24	考	文育 活	舌動外収支差額(20-23)	741,217	744,957	△ 3,740	
2	25		経	常収支差額(17+24)	△ 267,596	△ 853,939	586,343	
2	26		ıl <del>ı ı</del>	資産売却差額	0	366,693	△ 366,693	
2	27	A-t:	収入	その他の特別収入	295,937	489,123	△ 193,186	
4	28	特別	^	特別収入計	295,937	855,816	△ 559,879	
2	29	ᄱ		資産処分差額	0	97,001	△ 97,001	4
1	30	支	支出	その他の特別支出	16,717	93,062	△ 76,345	1
:	31		ш	特別支出計	16,717	190,063	△ 173,346	100
:	32		特別	· 別収支差額(28-31)	279,220	665,753	△ 386,533	見
1.		гэ	2 /#s	Ma.7	(369,354)			0
1	33	L-,	予備質	£()	0		0	U
1	34	基本	金組入	入前当年度収支差額(25+32-33)	11,624	△ 188,186	199,810	
:	35	基本	七金紀	組入額合計	△ 3,861,904	△ 2,249,601	△ 1,612,303	
:	36	当年	度収	双支差額(34+35)	△ 3,850,280	△ 2,437,787	△ 1,412,493	<b>∄</b>
1	37	_		操越収支差額	△ 20,664,305	△ 19,552,450	△ 1,111,855	A
3	38			<b></b> 取崩額	0	0	0	6
1	39			<b>嬠越収支差額 (36+37+38)</b>	△ 24,514,585	△ 21,990,237	△ 2,524,348	6
4	10	事業	<b>美活重</b>	助収入計 (8+20+28)	77,923,682	77,541,207	382,475	ı
4	11	事業	<b>美活</b> 重	助支出計 (16+23+31+33)	77,912,058	77,729,393	182,665	

経常的な収支のう ち、財務活動の収支 を見ることができ、 2018年度は7億 4,500 万円の収入超 過となりました。

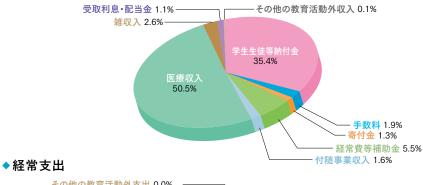
毎年度の収支バラン スを見ることがで き、従来の帰属収支 差額です。2018年 度は1億8,800万円 の支出超過となりま した。

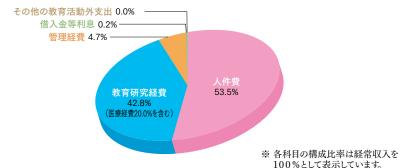
基本金組入前当年度 □支差額から基本金 組入額を控除したも のです。2018年度 は24億3,800万円 の支出超過となりま した。

(注) [予備費] は未使用額を表し、( ) 内の金額は使用額を示す。

### 経常収入に対する比率

#### ◆経常収入





#### 事業活動収支決算の概要(予算との比較) 注 ↑…増加を示す ↓…減少を示す

※学校法人会計基準の改正に伴い、平成27(2015)年度から消費収支計算書から事業活動収支計算書に変更となっています。

#### 《収入の部》

No.4 経常費等補助金 私立大学等経常費補助金の減額。

No.26 資産売却差額

No.6 医療収入

有価証券の償還差益。

筑紫病院における入院患者数および診療単価の減少。

No.9 人件費 教職員数の差異等による減少。

《支出の部》

No.11 教育研究経費 医療経費等による増加。



- No.27 その他の特別収入
- 福岡市医師会成人病センター事業譲受による資産承継。
- ・従来の帰属収支差額に相当する No.34 基本金組入前当年度収支差額(No.40 事業活動収入-No.41 事業活動支出) は、1 億 8,800 万円の支出超過となり、従来の帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率(No.34 基本金 組入前当年度収支差額 ÷ No.40 事業活動収入) は、△0.2%となっています。
- 人件費比率 (No.9 人件費 ÷ 経常収入 [No.8 教育活動収入+No.20 教育活動外収入]) は53.5%となり、前年度よ り 0.9 ポイント高くなっています。

(単位:千円)

《収入の	3本柱》
------	------

学生生徒等が納める授 業料や入学金などのこ と。聴講料や補講料も 含みます。

国や地方公共団体など からの助成金です。

福岡大学病院、筑紫病 院、西新病院、博多駅 クリニックの医療収入

長期、短期の貸付金の 回収額

・税金等の預り金受入額 ・特定の目的のために積 み立てた資産を取崩し た場合の収入額

					(中匹・111)
		Ц	又 入 の	部	
	No.	科目	予 算	決 算	差 異
ļ	1	学生生徒等納付金収入	27,056,023	27,136,980	△ 80,957
	2	手数料収入	1,442,923	1,499,166	△ 56,243
	3	寄付金収入	983,224	1,035,325	△ 52,101
ļ	4	補助金収入	5,059,597	4,353,347	706,250
	5	資産売却収入	0	20,828,545	△ 20,828,545
	6	付随事業・収益事業収入	1,169,533	1,251,511	△ 81,978
	7	医療収入	39,584,958	38,718,479	866,479
	8	受取利息・配当金収入	846,640	835,386	11,254
	9	雑収入	1,780,783	2,002,507	△ 221,724
	10	前受金収入	5,262,927	5,443,602	△ 180,675
	11	その他の収入	28,385,415	28,795,508	△ 410,093
	12	資金収入調整勘定	△ 13,425,912	△ 13,859,355	433,443
	13	前年度繰越支払資金	16,585,004	16,959,422	△ 374,418
	14	収入の部合計	114,731,115	135,000,423	△ 20,269,308

翌年度に入学予定の学生 生徒等から受け入れる授 業料や入学金などです。

収入として計上したが未 収となっているものや、 前受金収入として前年度 までに既に受け入れてい る収入を差し引くことに より、資金の収入額を調 整するためのものです。

(単位: 千円)

教職員に支払われる給与 などのことです。

土地、建物、構築物などを

取得するための支出です。

より良い教育研究サービ

スを提供するために資産 を積み立てるための支出

27 支出の部合計

などです。

科目 予 算 決 算 差 異 15 人件費支出 41,442,906 40,743,985 698,921 16 教育研究経費支出 26,139,559 26,704,832 △ 565,273 17 管理経費支出 3,412,190 3,267,992 144,198 18:借入金等利息支出 141,422 136,428 4.994 19 借入金等返済支出 568,150 568,150 0 20 施設関係支出 3,258,783 2,027,251 1,231,532 21 設備関係支出 1.986,109 1.642.897 343,212 22 資産運用支出 28,828,560 \( \triangle 20,135,033 \) 8,693,527 23 その他の支出 19,307,064 20.887.824  $\triangle 1.580.760$ (369,354)24 [予備費] 1,881 1,881 25 資金支出調整勘定 △ 5.608,727  $\triangle$  6.147.705 538,978 26 翌年度繰越支払資金 15,388,251 16,340,209 △ 951,958

(注) [予備費] は未使用額を表し、( ) 内の金額は使用額を示す。

支出の

部

114.731.115 135.000.423 △ 20.269.308

学生生徒等の教育・研究・ 医療のために支出する経 費です。

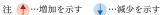
総務、人事、財務、経理 等の業務に要する経費、 教職員の福利厚生のため の経費などです。

教育研究用の機器備品、 管理用の機器備品、図書 などを取得するための支 出です。

支出として計上したが未 払となっているものや、 前払金支払支出として前 年度までに支払っている 経費を差し引くことによ り、資金の支出額を調整 するためのものです。

資金収支決算の概要 (予算との比較)

《支出の部》



#### 《収入の部》

No.4 補助金収入

No.15 人件費支出 教職員数の差異等による減少。

No.5 資産売却収入

私立大学等経常費補助金の減額。

有価証券の満期および早期償還。

No.16 教育研究経費支出 医療経費等による増加。

No.7 医療収入

筑紫病院における入院患者数および診療単価の減少。

No.20 施設関係支出

他勘定 (修繕費等) への振替による減少。

No.22 資産運用支出 有価証券の購入。

No.23 その他の支出 税金等の預り金の増加。

#### [資金収支規模と翌年度繰越支払資金]

- ・資金収支決算の合計は1,350億円で、前年比64億4,900万円の財政規模拡大となっています。
- ・資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は 163 億 4,000 万円で、前年比 6 億 1,900 万円の減少となって います。

A T

### 2018年度活動区分資金収支計算書

					(単位:千円)
「	No.			科目	金 額
【教育活動による資金収支】	1			学生生徒等納付金収入	27,136,980
キャッシュベースでの本業である教	2	_		手数料収入	1,499,167
育活動の収支状況を見るものです。	3			特別寄付金収入	1,020,008
	4		収入	経常費等補助金収入	4,223,857
	5	教	٨	付随事業収入	1,205,511
	6	活	5 力 こ	医療収入	38,718,479
	7	動		雑収入	1,987,827
	8	ょ		教育活動資金収入計	75,791,829
	9	る		人件費支出	40,743,985
	10	貧金		教育研究経費支出	11,370,285
	11	教育活動による資金収支	支出	医療経費支出	15,334,547
	12	文	ш	管理経費支出	3,176,087
	13			教育活動資金支出計	70,624,904
	14		差引	(8-13)	5,166,925
	15			· S勘定等	△ 428,642
	16			活動資金収支差額(14+15)	4,738,283
【施設整備等活動による資金収支】		_		科目	金 額
当該年度に施設設備の購入がどれだ	17			施設設備寄付金収入	15,317
けあり、財源がどうであったかを見	18	施	収	施設設備補助金収入	129,490
るものです。	19	施設整備等活動	入	第2号基本金引当特定資産取崩収入	1,280,976
	20	備		引当特定資産取崩収入	1,981,298
	21	寺活		施設整備等活動資金収入計	3,407,081
	22	動		施設関係支出	2,027,251
	23	による資金	+	設備関係支出	1,642,897
	24	る	支出	引当特定資産繰入支出	5,557,873
	25	資金		施設整備等活動資金支出計	9,228,021
	26	収支	差点	(21-25)	△ 5,820,940
	27	支		基勘定等	△ 151,129
					△ 101,120
	28		施設		∧ 5 972 069
	28	사람		收整備等活動資金収支差額(26+27) 7旁活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28)	△ 5,972,069 △ 1,233,786
【その他の活動による資金収支】		小計		育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28)	△ 1,233,786
	29	小計 —		育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目	△ 1,233,786 金 額
借入金の収支、資金運用の状況等、	30	小計		育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入	△ 1,233,786 金 額 18,828,545
	30 31	小計		育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32	小計	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28)  科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33	小計	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28)  科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442 14,636,205
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34	小計	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442 14,636,205 37,904,192
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35	<b>\</b>	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442 14,636,205 37,904,192 835,386
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36	_ ~	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37	/ その他	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442 14,636,205 37,904,192 835,386 46,000 14,679
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38	その他の	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収本事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39	その他の活	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 ・ 会銭信託売却収入 ・ 引当特定資産取崩収入 ・ その他の収入 ・ 小計 ・ 受取利息・配当金収入 ・ 収益事業収入 ・ 過年度修正収入 ・ その他の活動資金収入計 借入金等返済支出	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40	その他の活	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442 14,636,205 37,904,192 835,386 46,000 14,679 38,800,257 568,150 18,461,852
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41	その他の活	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42	その他の活	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券競入支出 金銭信託支出 第4号基本金引当特定資産繰入支出	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43	その他の活	- (教収入	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44	その他の	- (教	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 ・ 会銭信託売却収入 ・ 引当特定資産取崩収入 ・ その他の収入 ・ 小計 ・ 受取利息・配当金収入 ・ 収益事業収入 ・ 過年度修正収入 ・ その他の活動資金収入計 ・ 借入金等返済支出   有価証券購入支出 ・ 金銭信託支出   第4 号基本金引当特定資産繰入支出 ・ 引当特定資産繰入支出 ・ その他の支出	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45	その他の活	- (教収入	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出 第 4 号基本金引当特定資産繰入支出 引当特定資産繰入支出 その他の支出 小計	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442 14,636,205 37,904,192 835,386 46,000 14,679 38,800,257 568,150 18,461,852 2,000,000 48,000 2,760,807 14,202,310 38,041,119
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46	その他の活	- (教収入	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出 第 4 号基本金引当特定資産繰入支出 引当特定資産繰入支出 その他の支出 小計 借入金等利息支出	△ 1,233,786 金 額 18,828,545 2,000,000 2,439,442 14,636,205 37,904,192 835,386 46,000 14,679 38,800,257 568,150 18,461,852 2,000,000 48,000 2,760,807 14,202,310 38,041,119 136,429
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47	その他の活	- (教収入	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出 第4号基本金引当特定資産繰入支出 引当特定資産繰入支出 ・の他の支出 ・小計 借入金等利息支出 過年度修正支出	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48	その他の活	- (教収入	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 会銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収本事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出 第 4 号基本金引当特定資産繰入支出 引当特定資産繰入支出 その他の支出 小計 借入金等利息支出 過年度修正支出 補償金支出 補償金支出	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49	その他の活	- (教 収入 支出	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50	その他の活	- (教 収入 支出 差)	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出 第 4 号基本金引当特定資産繰入支出 引当特定資産繰入支出 その他の支出 小計 借入金等利息支出 過年度修正定数 組織度金支出 連年度修正支出 連任度修正支出 連任修正支出 連任の他の活動資金支出計 は(38-49)	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51	その他の活	· ( 収入 支出 差調	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出 第 4 号基本金引当特定資産繰入支出 引当特定資産繰入支出 その他の支出 小計 借入金等利息支出 過年度修正支出 神質企業の表別 連年度修正支出 神種企支出 本の他の活動資金支出計 は (38-49) を動定等	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52	その他の活動による資金収支	- ( 収入 支出 差調を	有活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入	△ 1,233,786
借入金の収支、資金運用の状況等、	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51	その他の活動による資金収支	- ( 収入 支出 差調で資金の金	育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)(16+28) 科 目 有価証券売却収入 金銭信託売却収入 引当特定資産取崩収入 その他の収入 小計 受取利息・配当金収入 収益事業収入 過年度修正収入 その他の活動資金収入計 借入金等返済支出 有価証券購入支出 金銭信託支出 第 4 号基本金引当特定資産繰入支出 引当特定資産繰入支出 その他の支出 小計 借入金等利息支出 過年度修正支出 神質企業の表別 連年度修正支出 神種企支出 本の他の活動資金支出計 は (38-49) を動定等	△ 1,233,786

55 翌年度繰越支払資金

86

## 【活動区分資金収支計算書について】

活動区分資金収支計算書は、学校法人会計基準の改正により、平成27 (2015) 年度決算より作成が義務付けられた計算書です。

2018 年度決算では、Na 16 教育活動資金収支差額は 47 億 3,800 万円の収入超過、Na 28 施設整備等活動資金収支差額は 59 億 7,200 万円の支出超過になり、合計は 12 億 3,400 万円の支出超過になりました。また、Na 52 その他の活動資金収支差額は 6 億 1,500 万円の収入超過となり、2018 年度の支払資金の減少額は 6 億 1,900 万円になりました。

## 【2018 年度に取得した主な施設・設備】

#### 〈施設関係〉(建物・建設仮勘定)

- 1. 新室内プール(仮称)新築工事
- 2. 5号館耐震改修工事
- 3. 学生部事務室棟耐震改修工事

## 〈設備関係〉(機械器具)

- 1.血管造影システム
- 2. ものづくりセンター整備費
- 3. 内視鏡センター内視鏡機器システム

- 4. 文系センター低層棟各階南側トイレ他改修工事
- 5. 8号館2・3階中央および4・5階東側トイレ改修工事
- 6. 西新病院 3 階小児科病床改修工事
- 4. 病理管理システム
- 5. 血管造影動画像ネットワークシステム

16,340,209

増 減

△ 273.058

△ 568,150

 $\triangle$  266

0

48,000

△ 504,909

増 減

返済期限が1年を超えて到来す る借入金のことです。

2018 年度末に教職員全員が退 職した場合に支払われる退職金 の見積額のことです。

返済期限が1年以内に到来する 借入金のことです。

翌年度に入学する学生生徒等か ら受け入れた授業料や入学金等 のことです。

財産的な基盤となる額のことで す。学校法人福岡大学が安定的 かつ永続的に存続していくため 2,249,601 に必要な額です。 3,482,577  $\triangle$  1,280,976

第1号(施設・設備取得) 自己資金で購入した施設設備費の累計額。 第2号(計画組入) 将来の施設設備取得のための積立金。

第3号(各種基金) 奨学基金等として保持している金額。 第4号 (運転資金) 恒常的に保持すべき資金の額(1カ月分の運転資金)。

繰越収支差額	△ 21,990,237	△ 19,552,450	△ 2,437,787
翌年度繰越収支差額	△ 21,990,237	△ 19,552,450	△ 2,437,787 <
純資産の部合計	199,469,162	199,657,348	△ 188,186
負債及び純資産の部合計	237,945,379	238,638,474	△ 693,095

負 債 の 部

前年度末

25.858.448

6.554.250

448,501

18,855,697

13,122,678

568,150

5,966,276

5,346,417

1,238,756

38,981,126

前年度末

219,209,798

202,016,268

9,453,651

2,353,879

5,386,000

3,079

本年度末

25.585.390

5,986,100

463,820

19,135,470

12,890,827

568,150

5,556,314

5,443,602

1,319,948

38,476,217

本年度末

221,459,399

205,498,845

8,172,675

2,353,879

5,434,000

純 資 産 の 部

2,813

科目

固定負債

長期借入金

長 期 未 払 金

退職給与引当金

流動負債

短期借入金

短期未払金

受

ŋ

受

負債の部合計

科目

本 金

第1号基本金

第 2 号 基 本 金

第3号基本金

第4号基本金

金

金

金

前

預

仮

事業活動収支計算書の当年度収 支差額の累計額を表します。長 期的な収支の均衡を判断する指 標となります。

(単位	:	7	円	)
-----	---	---	---	---

				(単位:十円)
		資 産 の	部	
	科目	本年度末	前年度末	増 減
	固定資産	212,148,382	212,312,283	△ 163,901
	有形固定資産	120,013,561	122,586,621	△ 2,573,060
校舎、寮、体育館等の建物およ	土 地	20,387,777	20,385,091	2,686
び建物附属設備(空調等)の額のことです。	建物	67,993,221	69,877,826	△ 1,884,605
	構築物	4,187,492	4,387,100	△ 199,608
	造 作	347	0	347
教育研究のために使用される機械設備等の額のことです。	教育研究用機器備品	9,789,110	11,109,573	△ 1,320,463
	管理用機器備品	149,160	178,276	△ 29,116
	図書	16,762,574	16,574,899	187,675
	車両	34,706	42,255	△ 7,549
	土地購入前渡金	0	60	△ 60
	建設仮勘定	709,174	31,541	677,633
将来の特定の目的のために使用する資産のことです。	特定資産	89,166,211	86,501,246	2,664,965
7 3322 7 3 3 7 7 7	第2号基本金引当特定資産	8,172,675	9,453,651	△ 1,280,976
	第3号基本金引当特定資産	2,353,879	2,353,879	0
	第4号基本金引当特定資産	5,434,000	5,386,000	48,000
	その他の特定資産	73,205,657	69,307,716	3,897,941
	その他の固定資産	2,968,610	3,224,416	△ 255,806
	電話加入権等	133,720	129,844	3,876
	収益事業元入金	883,662	865,629	18,033
	貸 付 金	17,085	18,080	△ 995
学生生徒等に貸与している奨学金の額のことです。	貸与奨学金	1,745,862	2,089,013	△ 343,151
<b>T</b> 3K33333	預 託 金	70,764	71,708	△ 944
	差入保証金	49,412	49,640	△ 228
	長 期 前 払 金	68,105	502	67,603
	流動資産	25,796,997	26,326,191	△ 529,194
現金およびすぐに引き出すことのできる預貯金のことです。	現金預金	16,340,209	16,959,422	△ 619,213
	未 収 入 金	8,578,755	8,494,877	83,878
決算日(3月31日)における 補助金等の未収額のことです。	材料	117,790	120,535	△ 2,745
開め並みの水水脈のことです。	貯 蔵 品	6,784	6,710	74
	立 替 金	5,863	7,484	△ 1,621
	短期 前払金	618,081	608,512	9,569
	仮 払 金	129,515	128,651	864
	資産の部合計	237,945,379	238,638,474	△ 693,095

88

## 貸借対照表

学校法人福岡大学の財政状態 を分かりやすく見るために、それ ぞれを構成比で表しました。

#### (貸借対照表の構造)

有形固定資産     固定負債       固定 資産     特定資産     流動負債       その他の固定資産     純資産の部       基本金     流動資産		資産の部	負債の部
特定資産 流動負債			
その他の固定資産 純資産の部 基本金	_	有形固定資産	固定負債
その他の固定資産 純資産の部 基本金	固定資産	特定資産	流動負債
	圧	その他の固定資産	純資産の部
加助貝性		<b>法</b> 動资産	基本金
繰越収支差額		<b>灬</b> 則 貝 性	繰越収支差額

-	資産の部	負債の部	
		借入金等 5.9	
	有形固定資産 50.4	退職給与引当金 8.0	負債 16.2
		前受金 2.3	
		純資産の部	
	特定資産 37.5	第1号 86.4	基本金 93.1 学校法人福岡 大学が存続していくために 必要な額です。
	その他の固定資産 1.2	第2号 3.4	
	流動資産 10.9	第3号 1.0 第4号 2.3	
		繰越収支差額 △9.3	

※2019年3月31日現在の財政状態

注 ↑…増加を示す ↓…減少を示す

#### 貸借対照表の概要(前年度末との比較)

## 資産の部

資産総額は6億9.300万円の減少。

●固定資産 ↓

減価償却による減少。

## 負債の部

純資産の部

負債総額は5億500万円の減少。

●長期借入金 ↓

借入金の返済による減少。

純資産総額は1億8,800万円の減少。資産総額に占める純資産(自己資金)の割合 は83.8%で0.1ポイント増加。

●第1号基本金 ↑

4号館、新室内プール(仮称)工事等に係る組入れによる。

●第2号基本金

第1号基本金への振替による。

●繰越収支差額

翌年度繰越収支差額をマイナス219億9,000万円計上。

### 【学校法人会計基準改正の概要】

- ・平成27(2015)年度から学校法人会計基準が改正されています。
- ①資金収支計算書では勘定科目等の見直しが行われました。また、近年の施設設備の高度化・財 務活動の多様化に対応した活動区分資金収支計算書の作成が義務付けられました。この計算書 は、資金収支を「教育活動」・「施設整備等活動」・「その他の活動」に区分し、活動区分ごとの 資金の流れを明らかにする計算書です。
- ②消費収支計算書は名称が事業活動収支計算書となり、内容が大幅に変更されています。消費収 支計算書では、収入・支出とも総額で把握していましたが、近年の臨時的・事業外の収支の増 加を踏まえ、区分経理を導入し収支を経常的なものと臨時的なものに、さらに経常的な収支を 教育活動と教育活動外に分けて把握することができるようになりました。また、近年の私学を 取り巻く経営環境の変化に対応するため、毎期の収支バランスを見るのに適した基本金組入前 の収支差額も表示されるようになりました。
- ③貸借対照表では、固定資産の中科目として新たに「特定資産」が設けられ、さらに従来の「基 本金の部 | と「消費収支差額の部 | を合わせて「純資産の部 | とし、保有する資産の調達源泉 (他人資本・自己資本)を明確にしています。

## 【学校法人会計の豆知識】

・学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高 い法人です。

#### (1)資金収支計算書

- ① 収入支出ごとに一覧表示になっており、予算管理に適した計算書です。
- ② 家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。
- ③ 資金収支計算書を基に作成する「活動区分資金収支計算書」は、企業会計の「キャッシュ フロー計算書」に似た性格を持ち、活動区分ごとの資金の流れを明らかにする計算書です。

#### (2)事業活動収支計算書

- ① 企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行ってい るか、経営上赤字になっていないかを見る計算書です。
- ② 企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上 されています。

#### (3)貸借対照表

- ① 年度末における資産・負債・純資産を表します。
- ② 財政状態の健全性、必要資産の保有状況、今までの学校法人の活動を行ってきた積み重ね の結果を表します。

※本学公式ウェブサイトの情報公表・財務状況(https://www.fukuoka-u.ac.jp/disclosure/finance/)では、詳細な決算情報 を公開していますのでご覧ください。

## 福岡大学公式ウェブサイト



## https://www.fukuoka-u.ac.jp/

福岡大学の最新情報やトピックス等さまざまな情報を発信しています。サイトには新着情報収集機 能(RSS)を備えており、情報をリアルタイムで確認することができます。また、公式Facebook、Twitterで も情報発信しています。

#### 福岡大学公式SNS~ "最新ニュース"や"キャンパスの今"を発信中





Twitter



(O

Instagram

ID:@FukuokaUniversity

ID:@Fukuoka Univ PR

福岡大学公式チャンネル

ID:@fukuoka university

## 情報公表

本学は「建学の精神」と「教育研究の理念」に基づいた全人教育を通して、自発的で創造性豊かな 人材を育成し、国や地域社会の発展に寄与することを目標としています。

この目標を達成するためには、社会からの適切な評価に基づく改善活動を通じ、絶えず教育・研 究・医療の水準を向上させていくことが重要です。

本学は従来から情報の公表に努めてまいりましたが、本学の実態をより一層ご理解いただくため、 教育・研究や組織運営、財務情報などからなる教育情報を公表しています。

本学は、教育情報の公表により自己分析を進めるとともに、頂いたご意見を基に、更なる教育・研 究・医療の充実に取り組みます。

情報公表の詳細は福岡大学公式ウェブサイトをご覧ください。

公表項目			
教育研究上の目的	基本組織		
学生数等	教職員情報		
授業計画と成績評価	カリキュラムと卒業・修了認定		
学則	学費		
教育研究環境	学生支援		
財務状況	事業計画·事業報告		
設置認可	自己点検・評価		
格付け	国際		
地域	産学官連携		

## 広報誌

発行した広報誌は、福岡大学公式ウェブサイト(URL:https://www.fukuoka-u.ac.jp/)にも掲載し ています。



#### 大学案内

主に高校生やその保護者、高校教員等を対 象にした広報誌です。学部学科の紹介をはじ め、卒業生の活躍や在学生の学びの様子等に ついて紹介しています。入試情報等も一部掲載 しています。(A4判184ページ)



#### 学園通信

大学の現況や取り組み、卒業生や在学生の 活躍、教員の研究、医療活動等を掲載した広報 誌です。年4回(4月、7月、10月、1月)発行して います。公式ウェブサイトではバックナンバーも読 むことができます。(A4判44ページ)



## 外国語版大学要覧

福岡大学の概要や取り組みを外国人向けに 紹介するための英語版冊子です。公式ウェブサ イトにも掲載しています。(B5判86ページ)



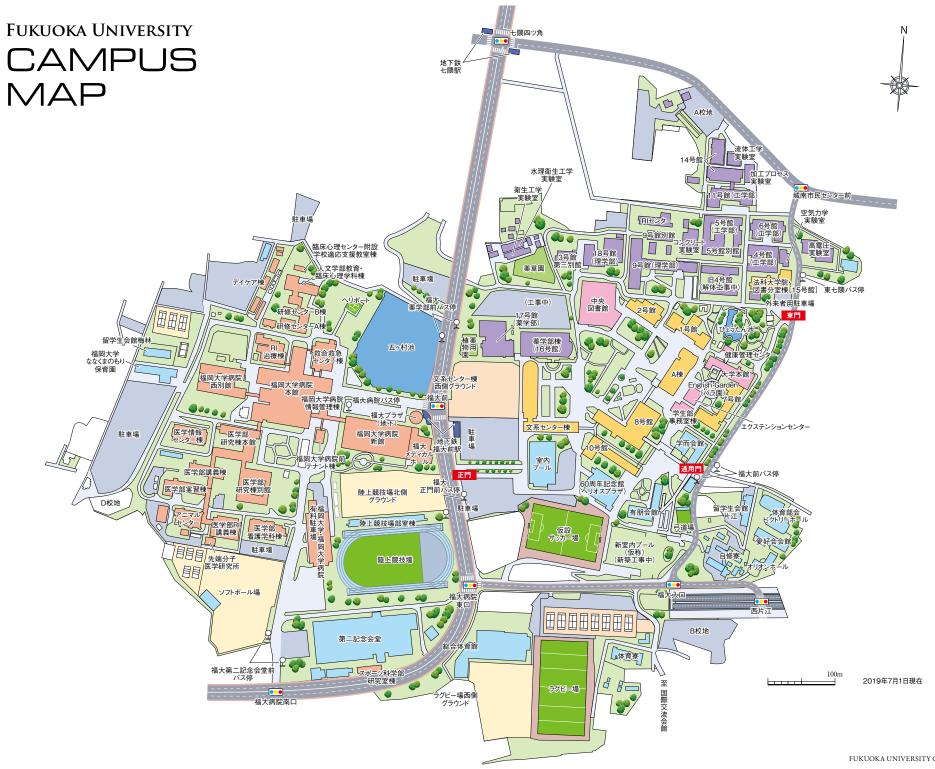
## 大学要覧(リーフレット)

福岡大学の概要や取り組みを簡潔に紹介す るためのリーフレットです。日本語版のほか、中国 語版、韓国語版も発行しています。(A4判8ペー ジ)



## キャンパスマップ

福岡 ヤフオク!ドーム約45個分の広大なキャ ンパスを一目で確認できるZ折のマップです。日 本語版・英語版の案内地図のほか、福岡大学へ のアクセス方法なども掲載しています。





その他のアクセス方法は「福岡大学交通アクセス」でご確認ください。 https://www.fukuoka-u.ac.jp/help/map/

#### ■福岡大学

(人文・法・経済・商・商二・理・工・薬・スポーツ科学部 人文科学・経済学・商学・理学・工学・薬学・スポーツ健康科学研究科、法科大学院) 〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号 TEL 092-871-6631(代)

(医学部、医学研究科) 〒814-0180 福岡市城南区七隈七丁目45番1号 TEL 092-801-1011(代)

#### ■福岡大学病院

〒814-0180 福岡市城南区七隈七丁目45番1号 TEL 092-801-1011(代)

#### ■福岡大学筑紫病院

〒818-8502 福岡県筑紫野市俗明院一丁目1番1号 TEL 092-921-1011(代)

#### ■福岡大学西新病院

〒814-8522 福岡市早良区祖原15番7号 TEL 092-831-1211(代)

#### ■福岡大学博多駅クリニック

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街9番1号 KITTE博多8階

TEL 092-435-1011

#### ■福岡大学附属大濠中学校

〒810-0044 福岡市中央区六本松一丁目12番1号 TEL 092-712-5828(代)

#### ■福岡大学附属大濠高等学校

〒810-0044 福岡市中央区六本松一丁目12番1号 TEL 092-771-0731(代)

#### ■福岡大学附属若葉高等学校

〒810-0062 福岡市中央区荒戸三丁目4番62号 TEL 092-771-1981(代)

#### ■福岡大学東京事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル6階

TEL 03-3501-6629

#### ■福岡大学ハルピン事務所

中国ハルピン市南崗区東大直街146号 上和置地広場金座11階02室 TEL +86-451-55544310



ACCREDITED 2016.4~2023.3

本学は、公益財団法人大学基準協会が行った2015年度の大学評価で、大学基準に適合しているとの認定を受けました。